

ホームページ作成検定試験

# ホームページ作成

## 模擬問題集

Expression Web4  
試験問題解答方法  
2023年4月

ホームページ作成

1 級編

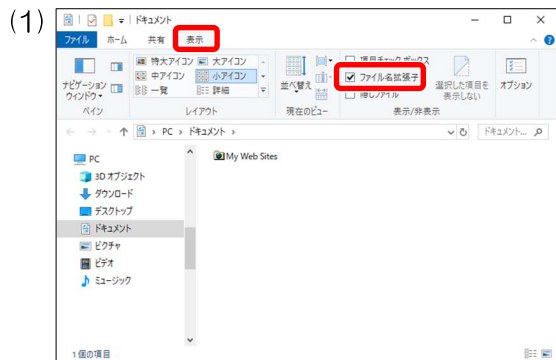


日本情報処理検定協会

ホームページ作成検定試験についての注意事項や作成手順などを紹介します。ここで紹介する手順は、ExpressionWeb4 を基に説明しています。

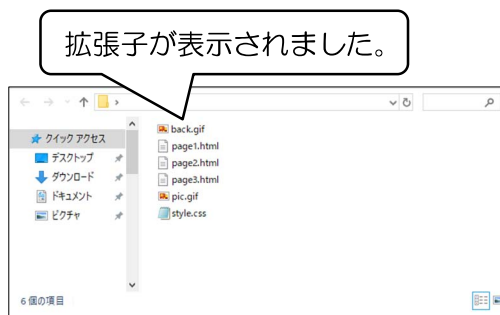
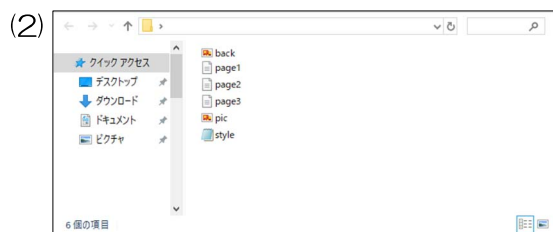
## 試験前にすること

問題文の処理条件に指定されているファイルには、「html」、「gif」、「jpg」、「png」などの拡張子が記述されています。パソコンの設定によって拡張子が表示されない場合があるので、問題を解く前に拡張子を表示する設定をします。



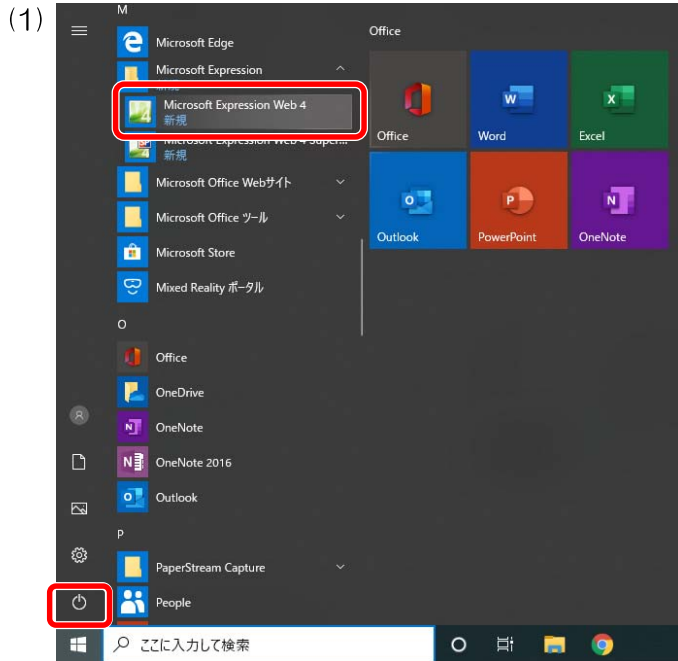
任意のフォルダーを開き[表示]タブをクリックし、[表示/非表示]グループの中にある[ファイル名拡張子]にチェックを入れます。


設定し終わったらデータのあるフォルダーを開き、拡張子が表示されていることを確認してください。

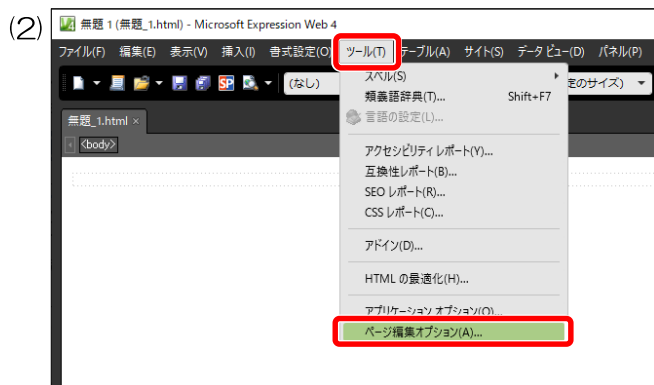


## Expression Web 4 の設定について

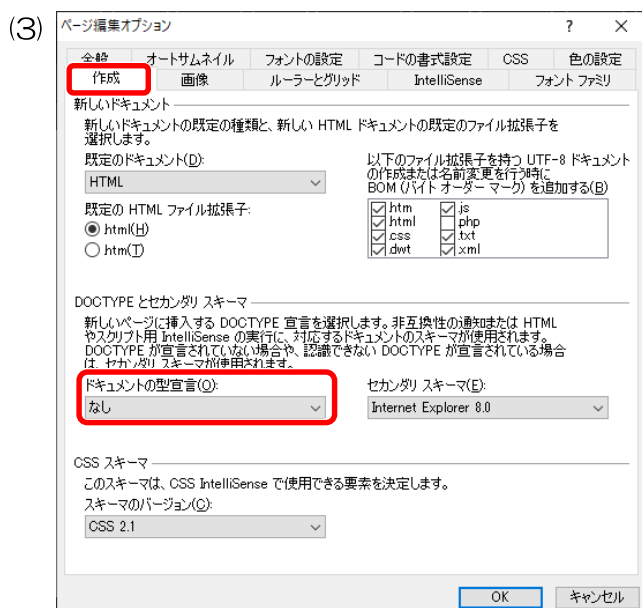
あらかじめ作成ページの設定しておく、解くうえで便利です。



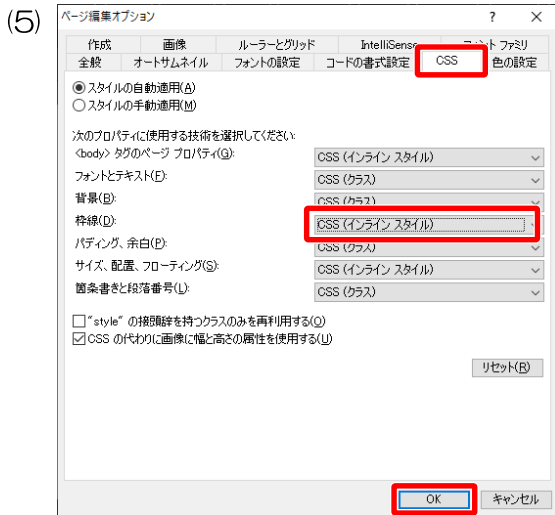
「Expression Web 4」を起動します。  
スタートメニューから [Microsoft Expression] のフォルダーをクリックし、 [Microsoft Expression Web 4] をクリックします。



メニューバー [ツール] の [ページ編集オプション] を選択します。



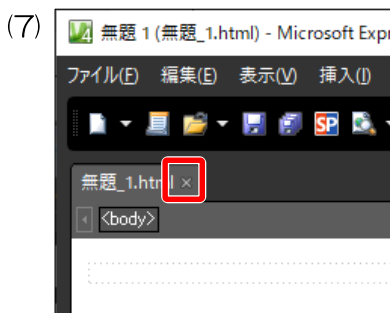
[作成] タブの [ドキュメントの型宣言] を「なし」に変更します。




[CSS]タブの[枠線]を「CSS (インライン スタイル)」に変更し[OK]をクリックします。



メニューバー[表示]の[書式設定記号]にある[表示]を選択します。



設定が終了したら、「無題\_1.html」タブにある  をクリックしてページファイルを閉じます。  
※この操作は設定後のみ行ってください。

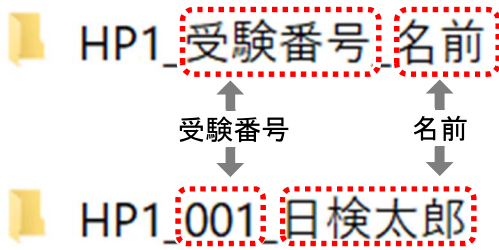


メニューバーの[ファイル]の[新規]から、[HTML]を選択します。

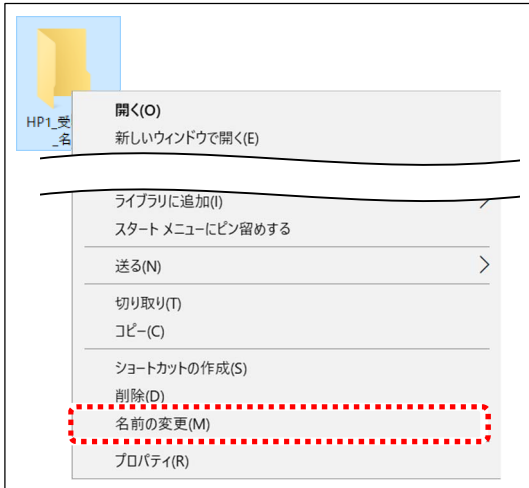
## フォルダー名の変更

フォルダーの「受験番号」と「名前」をそれぞれ変更します。

※受験番号は試験日当日までに発表されます。



(1)



フォルダーの上で右クリックし、[名前の変更]を選択します。

(2)



◆変更する際に次のことに気を付けてください。

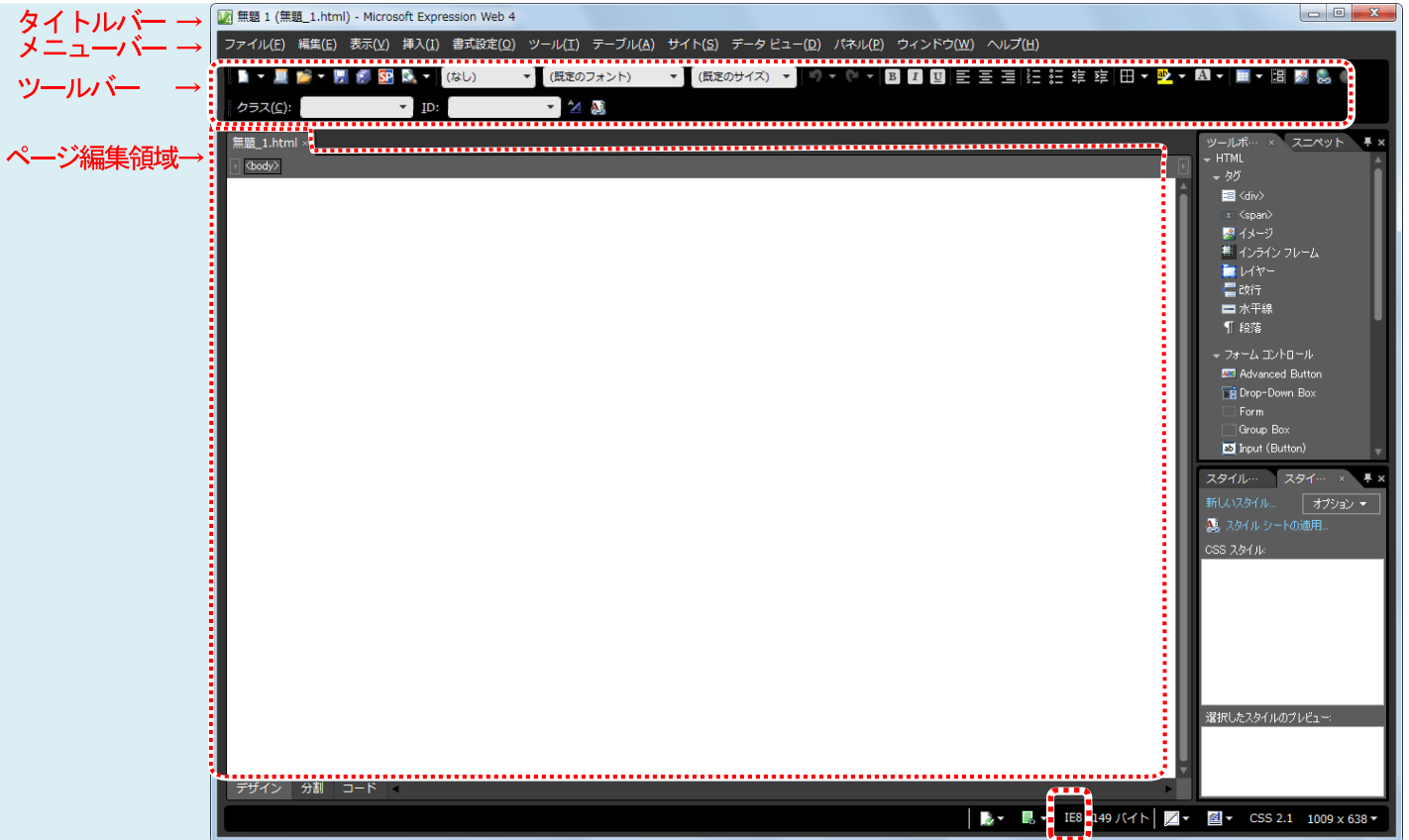
- 受験対象級（HP1、HP2、HP3、HP4）およびアンダーバー（\_）は削除しない。
- 受験番号は半角入力とする。
- 名前は全角入力とする。
- スペースを入れない。

## 作成ページ例について

作成ページ例はブラウザーの互換モードで表示されるように作成されています。作成ソフトやブラウザーによって作成ページ例と表示が多少異なる場合もあります。異なる場合でも、指示どおりに作成されていれば減点はありません。

## Expression Web 4 の画面構成について

解答手順で主に使用する箇所の名称です。下図の画面構成は一部機能を非表示にしています。



※IE8 になっていない場合、ソフトを再起動してください。

メニューバーの[表示]から[ツールバー]をクリックし、表示したい項目にチェックを入れることでツールバーをカスタマイズすることが可能です。



# ホームページ作成検定試験 1級練習問題

## <問題>

1. 試験時間は30分とし、保存の時間も含まれる。
2. 【HP1-00\_受験番号\_名前】フォルダー内の各データを使用し、保存も同一フォルダーとする。

## <処理条件>

1. 受験番号、名前を入力しなさい。
2. ページタイトルを入力しなさい。タイトルは“桜を愛する会トップ”とする。
3. スタイルシート“style.css”を作成し、ページにリンクしなさい。  
<スタイル一覧表>の指示に基づいてスタイルを設定しなさい。
4. <レイアウト>を参考にして表を挿入し、丸番号ごとの指示に従って作成しなさい。枠は非表示とする。

## <レイアウト>

①			
②クラス “navi”	③クラス “navi”	④クラス “navi”	⑤クラス “navi”
⑥			
⑦ID “bottom”			

- ①文字入力をしなさい。

桜を愛する会（見出し1）

文字入力をし、各セルをクラス“navi”にしなさい。

- ② 

トップ (リンク:index.html)
-------------------------

 ③ 

講演について (リンク:koen.html)
---------------------------

 ④ 

イベント (リンク:page1.html)
--------------------------

 ⑤ 

入会案内 (リンク:page2.html)
--------------------------

- ⑥文字入力、画像挿入をしなさい。破線枠内は番号なしリストにしなさい。

画像“pic1.jpg”（代替テキスト“桜の写真”）

日本人がこよなく愛する桜をさまざまな側面から知るにより、より深く愛そうという会です。

お知らせ（見出し2）

講演ページを更新しました

本年の夜桜観賞会は無事終了しました

- ⑦画像挿入をし、セルをID“bottom”にしなさい。

画像“mail.gif”（代替テキスト“メールアイコン”）

※画像“mail.gif”にメールリンクの挿入をする。（sakura@goukaku.ne.jp）

5. ページを保存しなさい。ファイル名は“index.html”とする。
6. “index.html”を複製しなさい。ファイル名は“koen.html”とする。
7. ページタイトルを変更しなさい。タイトルは“講演について”とする。
8. 丸番号の指示に従って作成しなさい。

- ⑥セルの内容をすべて削除し、文字入力、画像挿入、表挿入をしなさい。

講演について（見出し2）

以下のとおり実施いたします。

6月14日	秀吉の花見	画像“pic2.jpg”	（代替テキスト“桜の花の写真”）	（表の枠表示）
8月3日	桜の品種改良			

場所：ひだまりセンター会議室

時間：14時～

※レイアウト⑥の表の“6月14日”、“8月3日”の各セルをクラス“cell”にしなさい。

9. “koen.html”を上書き保存しなさい。

<スタイル一覧表>

セレクタ	プロパティ	値
ページ	背景画像	画像 “back.gif”
	背景画像の属性	繰り返す (水平方向)
ID “bottom”	水平方向の配置	右揃え
	背景色	#cc6699 (204, 102, 153)
見出し 1	文字サイズ	250 パーセント
見出し 2	文字色	#339933 (51, 153, 51)
番号なしリスト	文字の属性：スタイル	斜体
リンク	文字の属性：太さ	太い
	行間	2.5 倍
クラス “navi”	水平方向の配置	中央揃え
	背景色	#ffcccc (255, 204, 204)
	位置：幅	170 ピクセル
クラス “cell”	背景色	#ccffcc (204, 255, 204)

<作成ページ例 1>



<作成ページ例 2>

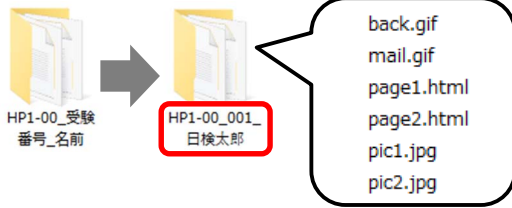




# 1 級練習問題解答方法

問題文を基に処理条件に従って1級の解答をします。

## 使用データの確認



問題に使用するフォルダーの名前を変更し、データを確認します。

## 受験番号・名前の入力

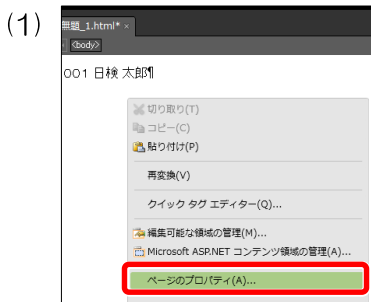
1. 受験番号、名前を入力しなさい。



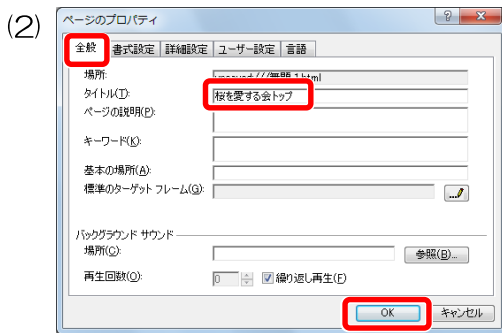
受験番号、名前を入力します。

## ページタイトルの設定

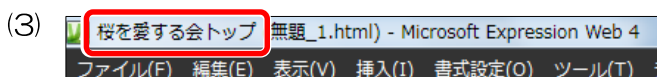
2. ページタイトルを入力しなさい。タイトルは“桜を愛する会トップ”とする。



受験番号、名前の下で右クリックし、[ページのプロパティ]を選択します。



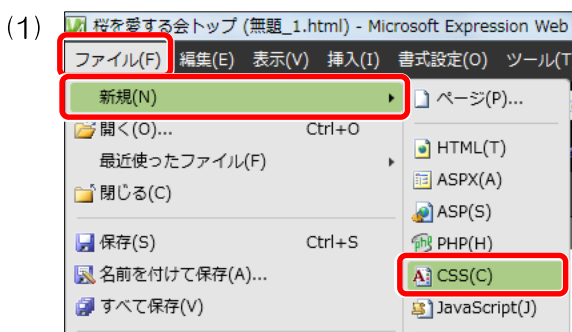
[全般]タブの[タイトル]に「桜を愛する会トップ」と入力し、[OK]をクリックします。



上部タイトルバーにページタイトルが表示されたことを確認します。

## スタイルシートの作成

3. スタイルシート“style.css”を作成し、ページにリンクしなさい。



メニューバーの[ファイル]の[新規]から、[CSS]を選択します。



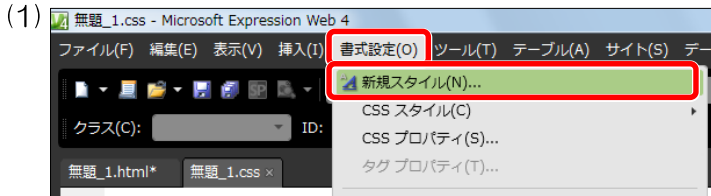
## スタイルの設定

<スタイル一覧表>の指示に基づいてスタイルを設定しなさい。

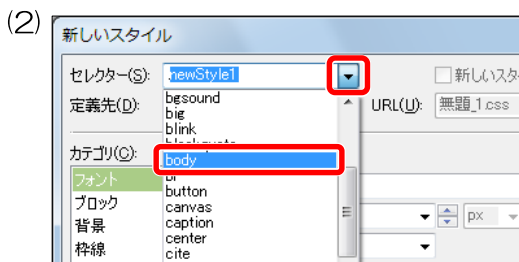
### ページのスタイルの設定

セクタ	プロパティ	値
ページ	背景画像	画像 “back.gif”
	背景画像の属性	繰り返す (水平方向)

#### ■ ページセクタの追加

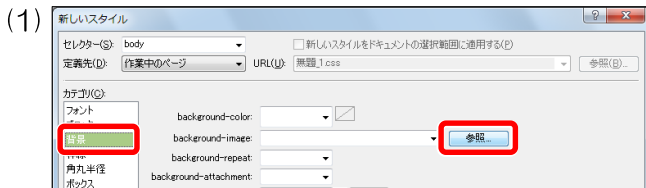


メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。

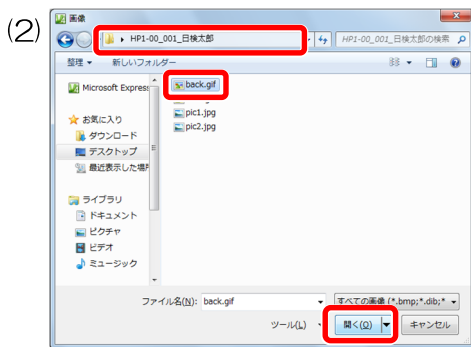


[セクター]の▼矢印をクリックして、[body]を選択します。

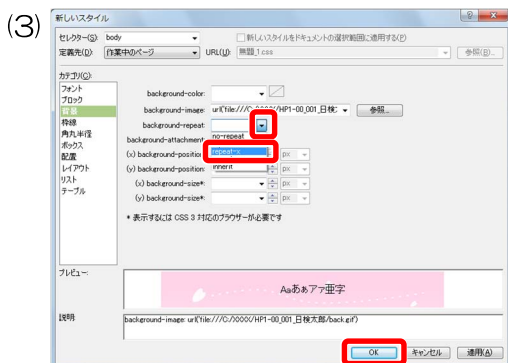
#### ■ 背景画像の設定



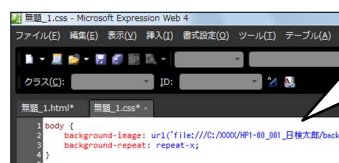
[カテゴリ]の[背景]をクリックし、[background-image]の[参照]をクリックします。



ファイルの場所をデータのあるフォルダーに変更し、「back.gif」を選択して[開く]をクリックします。



[background-repeat]の▼矢印をクリックし[repeat-x]を選択し、[OK]をクリックします。

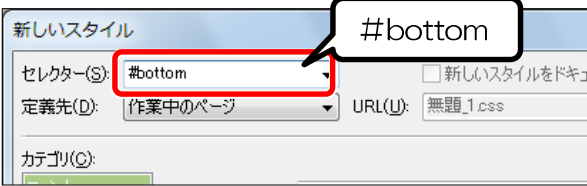


スタイルシートのファイルに設定が記述されました

## ID “bottom” のスタイルの設定

セレクタ	プロパティ	値
ID “bottom”	水平方向の配置	右揃え
	背景色	#cc6699 (204, 102, 153)

### ■ ID “bottom” のセレクタの追加

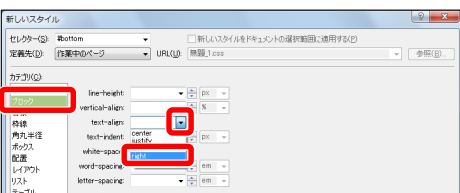


メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。  
[セレクター]の入力ボックスにある[.newStyle1]を削除し、「#bottom」と入力します。

#### 検定のポイント

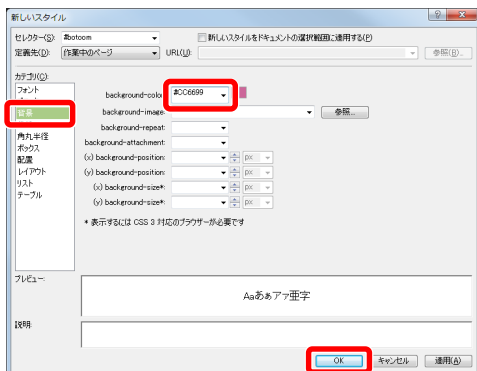
「#」とID名は必ず半角で入力してください。

### ■ 水平方向の配置の設定



[カテゴリ]の[ブロック]をクリックし、[text-align]の  
▼矢印をクリックして、[right]を選択します。

### ■ 背景色の設定



[カテゴリ]の[背景]をクリックし、[background-color]の右側ボックスに直接「#CC6699」と入力します。

background-color: #CC6699

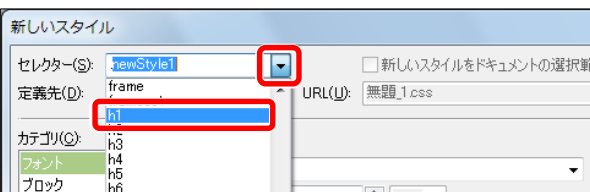
※必ず半角で入力をしてください。

[OK]をクリックします。

## 見出し 1 のスタイルの設定

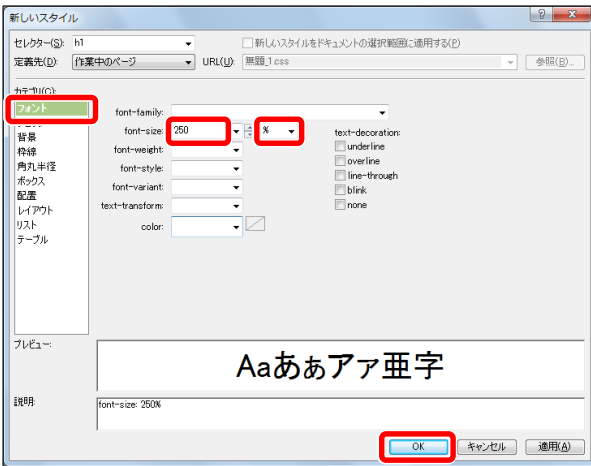
セレクタ	プロパティ	値
見出し 1	文字サイズ	250 パーセント

### ■ 見出し 1 のセレクタの追加



メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。  
[セレクター]の▼矢印をクリックして、[h1]を選択します。

## ■ 文字サイズの設定



[カテゴリ]の[フォント]の[font-size]を「250」と入力し、[%]を選択後、[OK]をクリックします。

### 操作のポイント

#### <値の単位について>

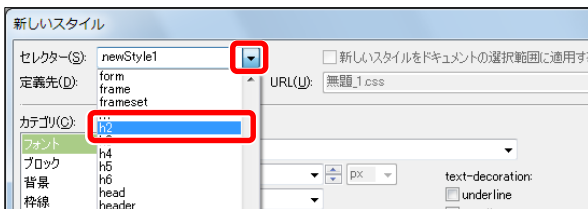
プロパティの値の単位は、Expression Web 4 で設定すると、css ファイルに以下のように記述されています。

ピクセル	px
文字の高さ	em
パーセント	%

## 見出し2のスタイルの設定

セレクタ	プロパティ	値
見出し2	文字色	#339933 (51, 153, 51)

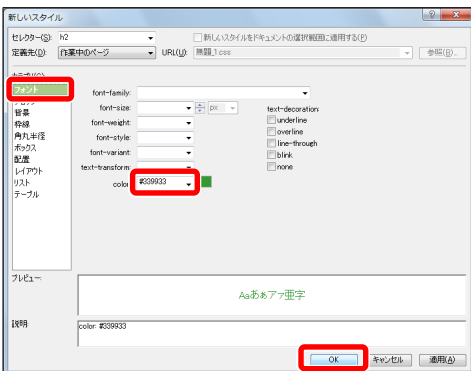
## ■ 見出し2のセレクタの追加



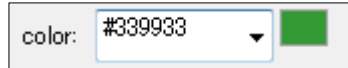
メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。

[セレクター]の▼矢印をクリックして、[h2]を選択します。

## ■ 文字色の設定



[カテゴリ]の[フォント]の[color]の右側ボックスに直接「#339933」と入力します。



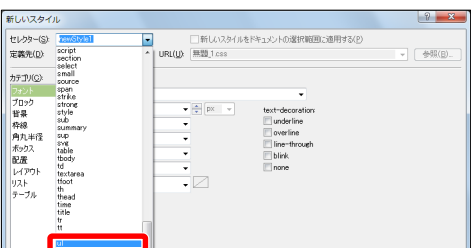
※必ず半角で入力をしてください。

[OK]をクリックします。

## 番号なしリストのスタイルの設定

セレクタ	プロパティ	値
番号なしリスト	文字の属性：スタイル	斜体

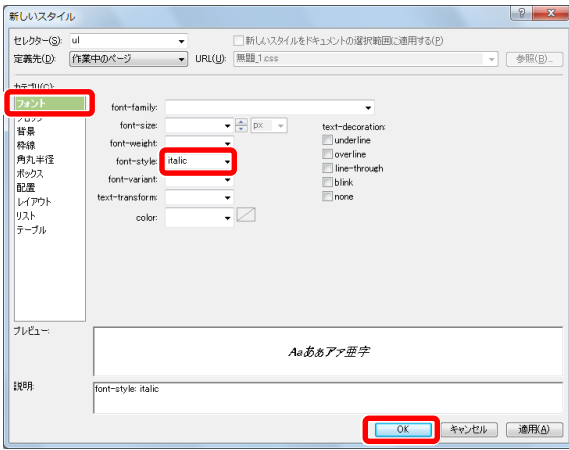
## ■ 番号なしリストのセレクタの追加



メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。

[セレクター]の▼矢印をクリックして、[u]を選択します。

## ■ 斜体の設定

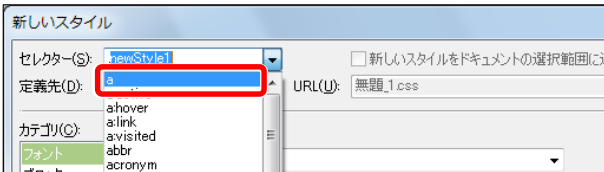


[カテゴリ]の[フォント]の[font-style]の[italic]を選択し、[OK]をクリックします。

## リンクのスタイルの設定

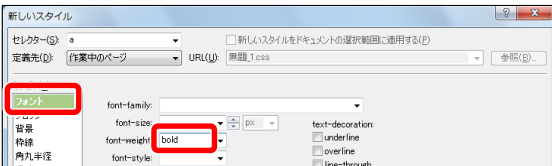
セレクトタ	プロパティ	値
リンク	文字の属性：太さ	太い
	行間	2.5倍

## ■ リンクのセレクトタの追加



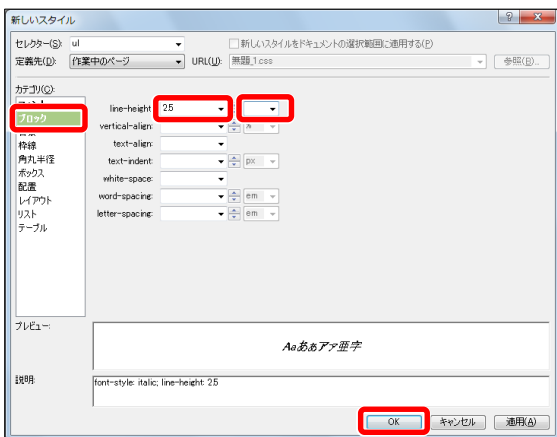
メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。  
[セレクトタ]の▼矢印をクリックして、[a]を選択します。

## ■ 太字の設定



[カテゴリ]の[フォント]の[font-weight]の[bold]を選択します。

## ■ 行間の設定

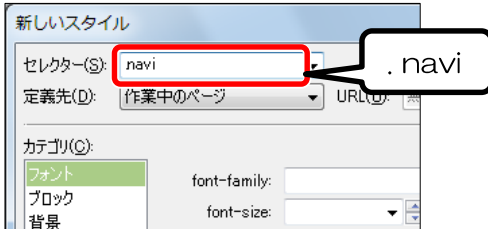


[カテゴリ]の[ブロック]の[line-height]に「2.5」と入力し、値の単位を削除し[OK]をクリックします。

## クラス“navi”のスタイルの設定

セレクタ	プロパティ	値
クラス“navi”	水平方向の配置	中央揃え
	背景色	#ffcccc (255, 204, 204)
	位置：幅	170 ピクセル

### ■ クラス“navi”のセレクタの追加

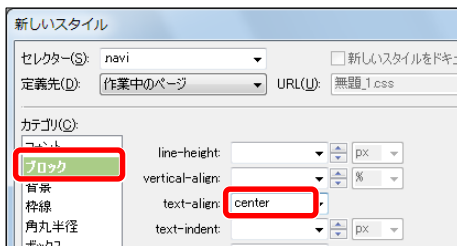


メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。  
[セレクタ]の入力ボックスにある[newStyle1]を削除し、「.navi」と入力します。

#### 検定のポイント

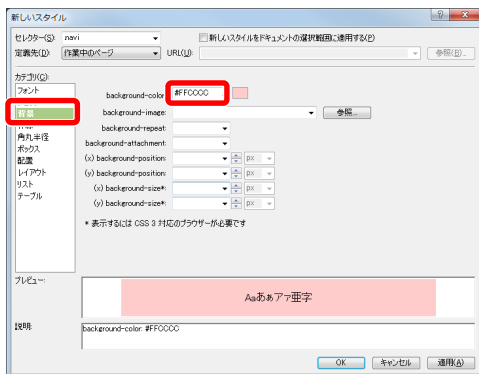
「.」とクラス名は必ず半角で入力してください。

### ■ 水平方向の配置の設定



[カテゴリ]の[ブロック]をクリックし、[text-align]の矢印をクリックして、[center]を選択します。

### ■ 背景色の設定

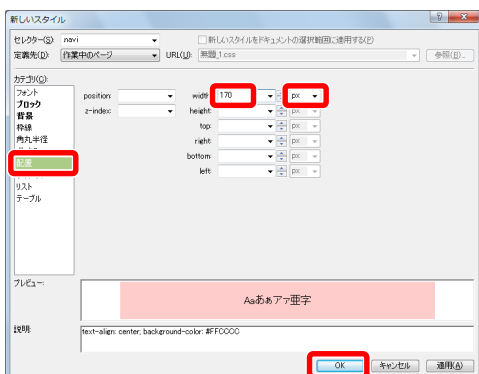


[カテゴリ]の[背景]をクリックし、[background-color]の右側ボックスに直接「#FFCCCC」と入力します。

background-color: #FFCCCC

※必ず半角で入力をしてください。

### ■ 幅の設定

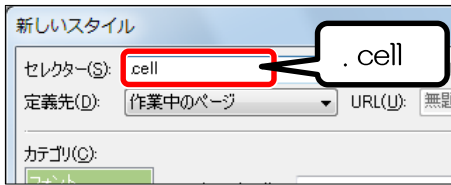


[カテゴリ]の[配置]をクリックし、[width]に「170」と入力し、値の単位が[px]になっているのを確認します。  
[OK]をクリックします。

## クラス“cell”のスタイルの設定

セレクタ	プロパティ	値
クラス“cell”	背景色	#ccffcc (204, 255, 204)

### ■ クラス“cell”のセレクタの追加



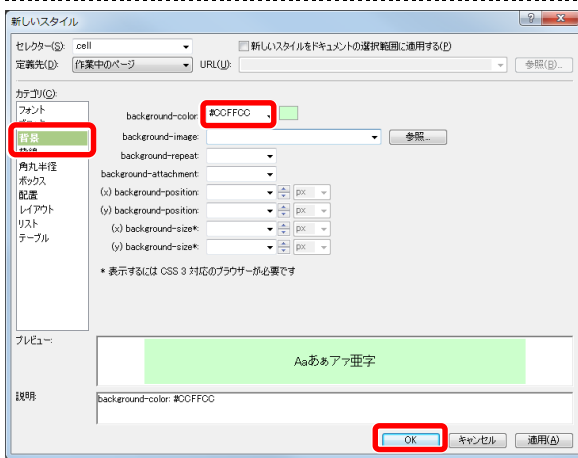
メニューバーの[書式設定]の[新規スタイル]を選択します。

[セレクター]の入力ボックスにある[newStyle1]を削除し、「.cell」と入力します。

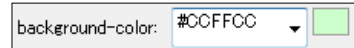
#### 検定のポイント

「.」とクラス名は必ず半角で入力してください。

### ■ 背景色の設定



[カテゴリ]の[背景]をクリックし、[background-color]の右側ボックスに直接「#CCFFCC」と入力します。



※必ず半角で入力をしてください。

[OK]をクリックします。

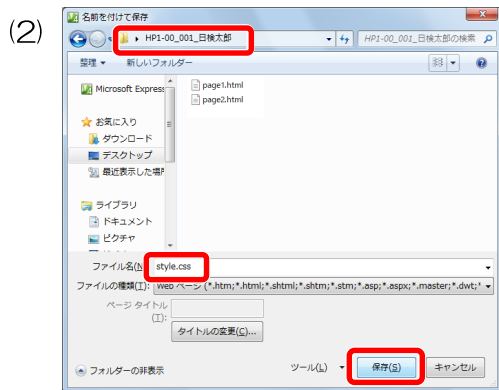


スタイルの設定ができました。

## スタイルシートの保存



メニューバーの[ファイル]の[名前を付けて保存]を選択します。



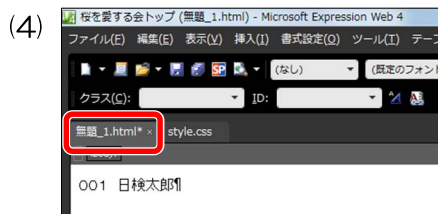
データのあるフォルダーに変更し、[ファイル名]に「style.css」と入力します。

### 検定のポイント

ファイル名は必ず半角で入力してください。

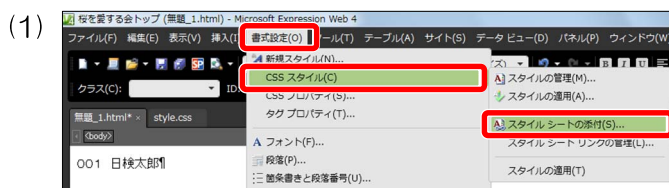


ファイルのタブが、保存した名前に変更されたことを確認します。

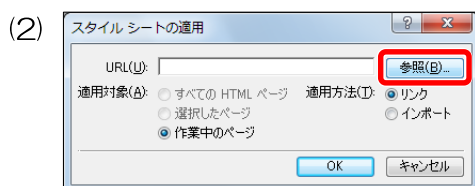


[無題\_1.html]をクリックし、タブを切り替えます。

## スタイルシートをページにリンク

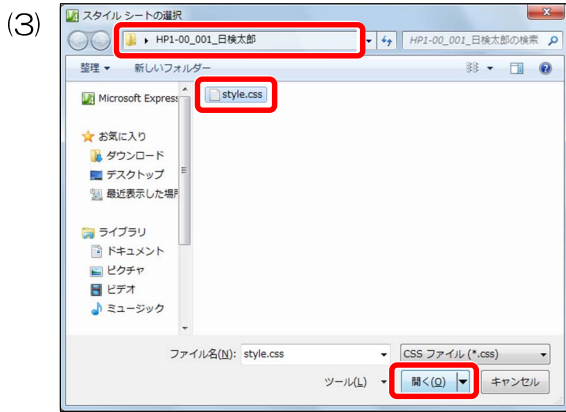


メニューバーの[書式設定]の[CSS スタイル]から[スタイルシートの添付]を選択します。

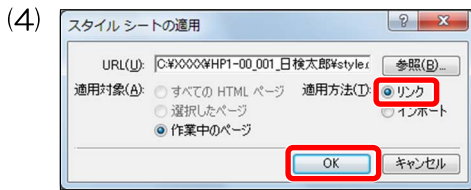


[参照]をクリックします。

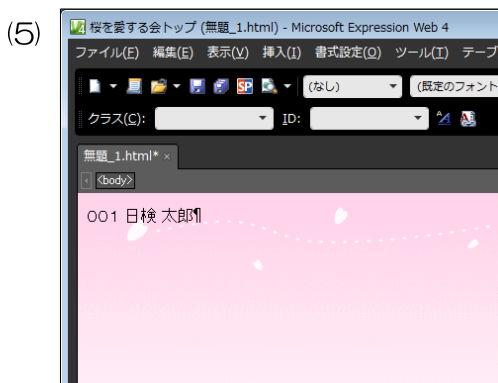




ファイルの場所がデータのあるフォルダーであることを確認し、[style.css]を選択して[開く]をクリックします。



[適用方法]が[リンク]になっていることを確認し、[OK]をクリックします。



スタイルシートが適用されると、スタイルシートに設定した背景画像が表示されます。

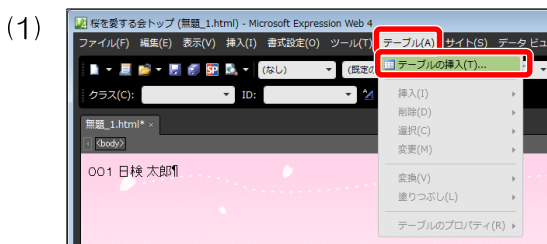
## レイアウトの表を挿入

4. <レイアウト>を参考にして表を挿入し、丸番号ごとの指示に従って作成しなさい。枠は非表示とする。

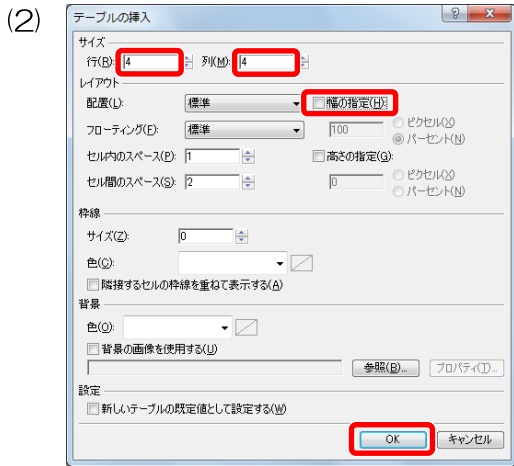
### <レイアウト>

①				
②クラス "navi"	③クラス "navi"	④クラス "navi"	⑤クラス "navi"	
⑥				
⑦ID "bottom"				

## 枠が非表示の表を挿入



メニューバーの[テーブル]の[テーブルの挿入]を選択します。



[行]を「4」、[列]を「4」と入力し、[幅の指定]のチェックを外して[OK]をクリックします。

**検定のポイント**

[幅の指定]のチェックを外さないと、表の幅がページ全体に広がり減点となるため、必ずチェックを外してください。



## セルの結合



結合するセルをドラッグして選択し、メニューバー[テーブル]の[変更]から[セルの結合]を選択して結合します。



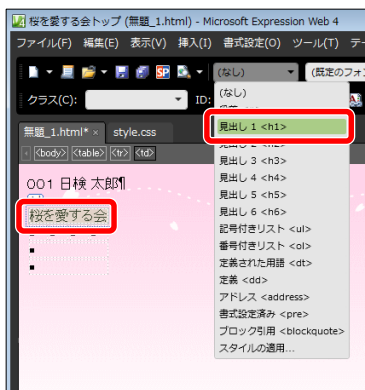
3行目4行目のセルも同様の手順で結合します。

選択したセルの上で右クリックし、[変更]から[セルの結合]を選択しても同じ設定ができます。

## 見出し1の設定

①文字入力をしなさい。

桜を愛する会 (見出し1)



①のセルに文字入力をし、入力した文字をドラッグして選択します。

ツールバーの[なし] [スタイル]をクリックし、[見出し1]を設定します。



## クラス・リンクの設定

文字入力をし、各セルをクラス“navi”にします。

- ② トップ (リンク:index.html)      ③ 講演について (リンク:koen.html)      ④ イベント (リンク:page1.html)      ⑤ 入会案内 (リンク:page2.html)

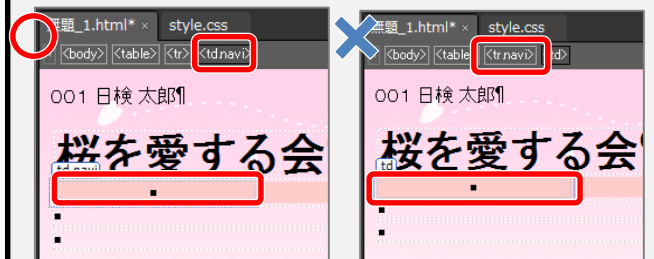
### クラス“navi”の設定

- (1) ②セルにカーソルを移動します。ツールバーの[クラス]の ▾ 矢印をクリックし、「navi」を選択します。

- (2) ③から⑤セルも同様にツールバーの[クラス]の ▾ 矢印をクリックし、「navi」を選択します。

#### 検定のポイント

②から⑤セルを選択してクラスの設定を行うと、表の行 (<TR>) に対してクラスの設定がされるので注意してください。



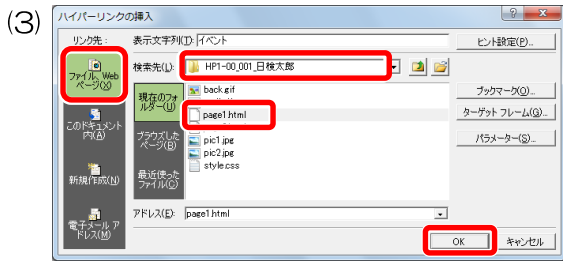
セルに設定されている場合、<td navi> と表示されます。

### リンクの挿入

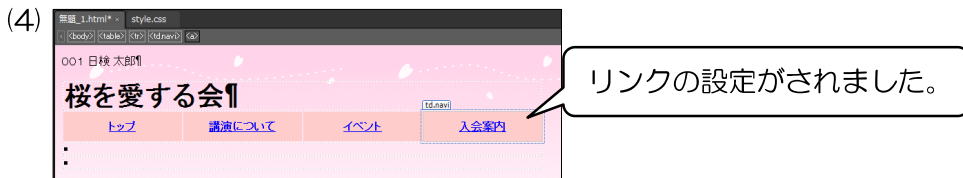
- (1) ②セルから⑤セルに文字入力をし、「トップ」をドラッグして選択します。メニューバーの[挿入]の[ハイパーリンク]を選択します。

- (2) [リンク先]を[ファイル、Web ページ]をクリックし、[検索先]をデータのあるフォルダーに変更して[アドレス]に「index.html」と入力します。[OK]をクリックします。

- ③セルの「講演について」も同様の手順で「koen.html」と設定します。



- ④セルの「イベント」をドラッグし、メニューバーの[挿入]の[ハイパーリンク]を選択します。  
[リンク先]を[ファイル、Web ページ]をクリックし、[検索先]をデータのあるフォルダーに変更して「page1.html」を選択して[OK]をクリックします。  
⑤セルの「入会案内」も同様の手順で設定します。



### 画像の挿入・代替テキスト・リストの設定

- ⑥文字入力、画像挿入を下さい。破線枠内は番号なしリストに下さい。

画像“pic1.jpg”（代替テキスト“桜の写真”）

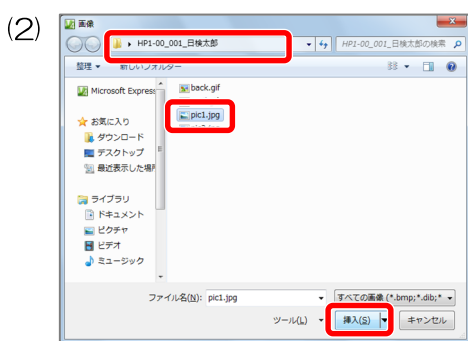
日本人がこよなく愛する桜をさまざまな側面から知ることにより、より深く愛そうという会です。  
お知らせ（見出し2）

講演ページを更新しました  
今年の夜桜観賞会は無事終了しました

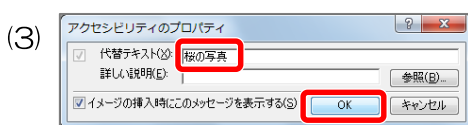
### 画像の挿入



- ⑥のセルにカーソルを移動し、メニューバーの[挿入]の[画像]から[ファイルから]を選択します。



- [ファイルの場所]がデータのあるフォルダーであることを確認し、[pic1.jpg]を選択して[挿入]をクリックします。

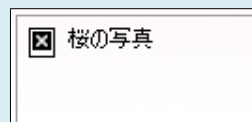


- [代替テキスト]に「桜の写真」と入力し、[OK]をクリックします。

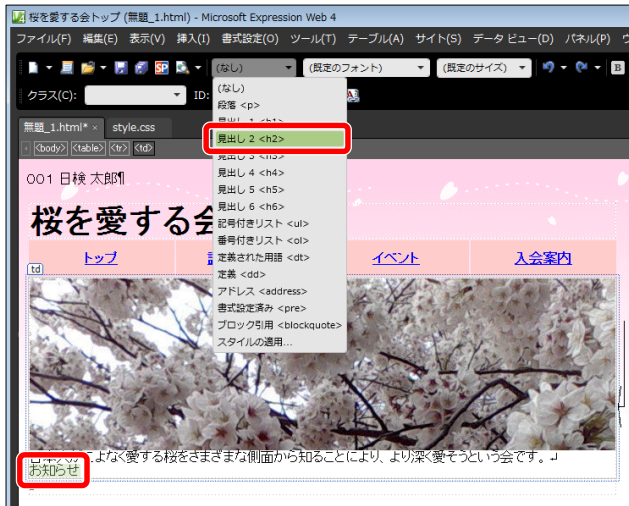


画像が挿入されました。

<代替テキストとは>  
画像が表示されないときに、代わりに表示される文字です。

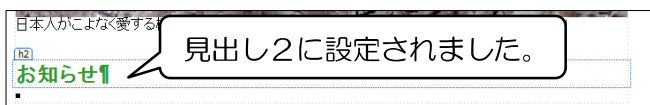


## 見出し2に設定



「日本人が」から「お知らせ」まで入力します。

「お知らせ」をドラッグして選択します。  
ツルバーの「(なし)」 [スタイル] をクリックし、  
[見出し2] を設定します。



## 番号なしリストの設定



「講演ページを更新しました」を入力し、文字をドラッグして選択し、ツルバーの [箇条書き] をクリックします。改行して残りの文字を入力します。

### 操作のポイント

＜番号付きリストを設定する場合＞

「講演ページを更新しました」と入力し、入力した文字をドラッグして選択し、ツルバーの [番号] をクリックします。  
改行して残りの文字を入力します。



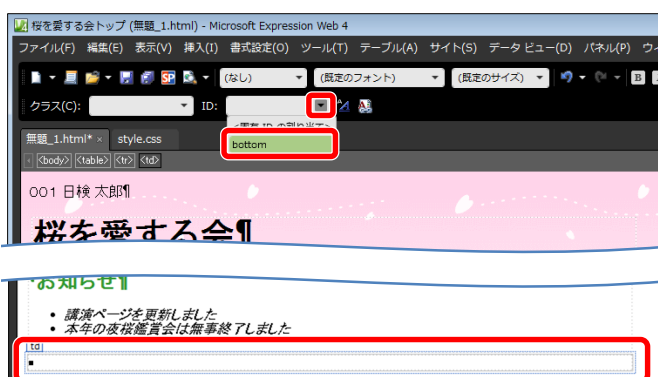
1. 講演ページを更新しました
2. 本年の夜桜鑑賞会は無事終了しました

## IDの設定

⑦画像挿入をし、セルを ID “bottom” にしなさい。

画像 “mail.gif” (代替テキスト “メールアイコン”)

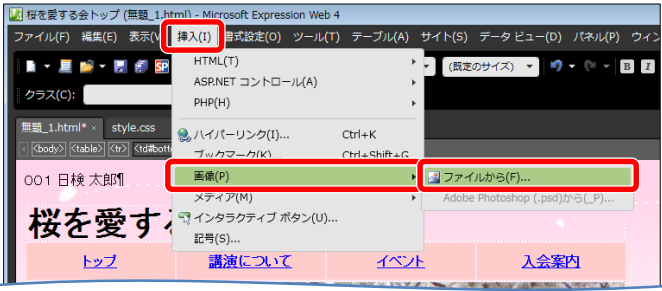
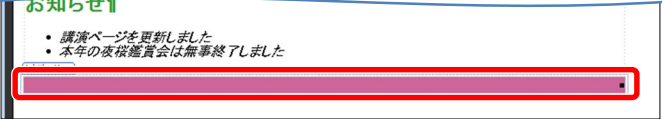
## ID “bottom” の設定

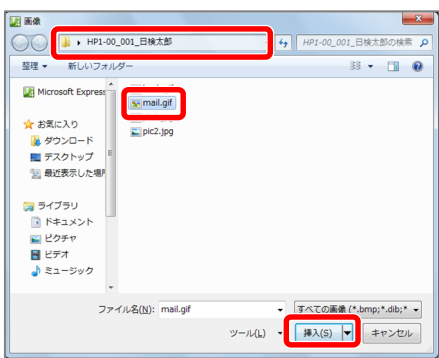


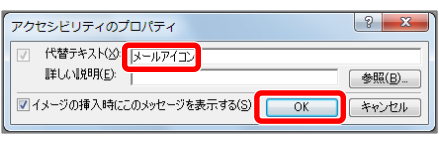

⑦セルにカーソルを移動し、ツルバーの [ID] の [ ] 矢印をクリックし、[bottom] を選択します。



## 画像の挿入

- (1)   ⑦セル上にカーソルがあるのを確認しメニューバーの[挿入]の[画像]から[ファイルから]を選択します。

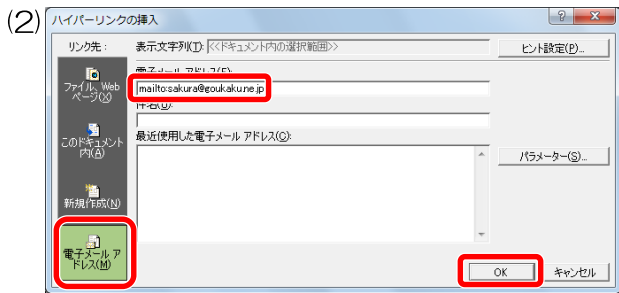
- (2)  ファイルの場所がデータのあるフォルダーであることを確認し、[mail.gif]を選択して[挿入]をクリックします。

- (3)  代替テキスト「メールアイコン」と入力し、[OK]をクリックします。
- ↓
-  画像が挿入されました。

## メールリンクの挿入

※画像“mail.gif”にメールリンクの挿入をする。(sakura@goukaku.ne.jp)

- (1)   [mail.gif] を選択し、メニューバーの[挿入]から[ハイパーリンク]を選択します。



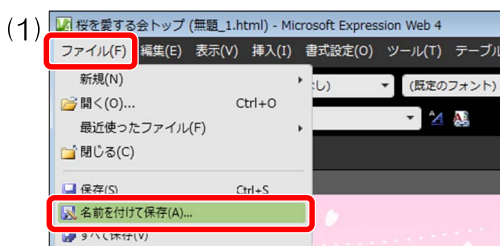
[リンク先]を[電子メールアドレス]を選択し、[電子メールアドレス]に「sakura@goukaku.ne.jp」と入力して[OK]をクリックします。  
 ※「mailto:」はメールアドレスを入力すると自動で入ります。

### 検定のポイント

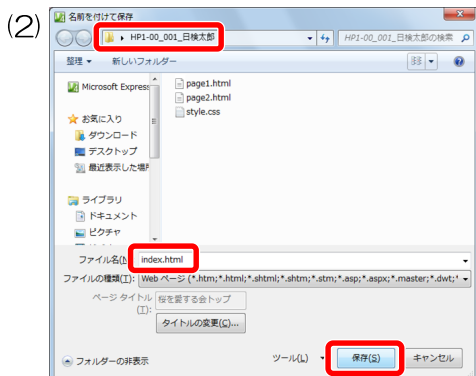
メールアドレスは必ず半角で入力してください。

## 作成ページの保存

5. ページを保存しなさい。ファイル名は“index.html”とする。



メニューバーの[ファイル]をクリックし、[名前を付けて保存]を選択します。



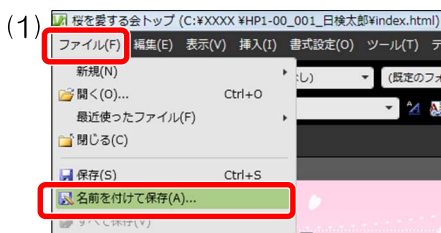
保存する場所をデータのあるフォルダーに変更し、[ファイル名]に「index.html」と入力し、[保存]をクリックします。

### 検定のポイント

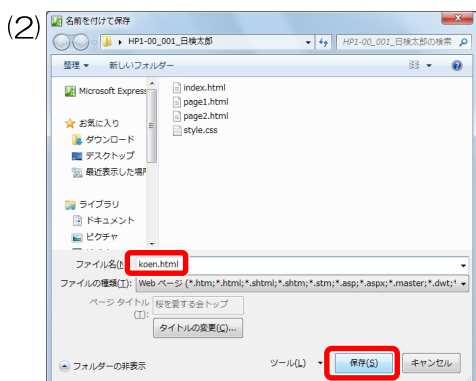
ファイル名は必ず半角で入力してください。

## 作成ページの複製

6. “index.html”を複製しなさい。ファイル名は“koen.html”とする。



メニューバーの[ファイル]をクリックし、[名前を付けて保存]を選択します。



[ファイル名]に「koen.html」と入力し [保存] をクリックします。

### 検定のポイント

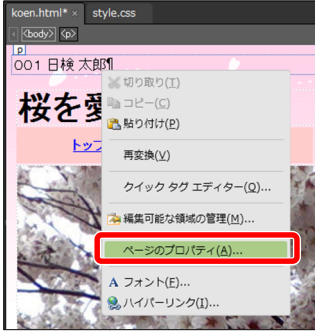
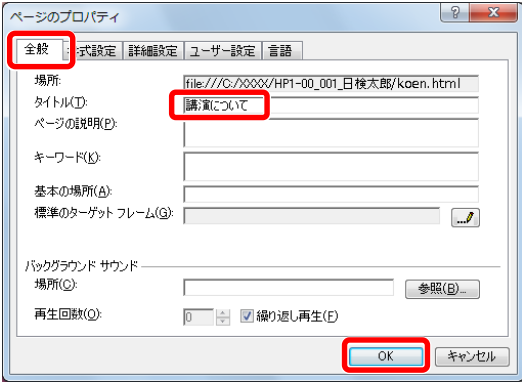

ファイル名は必ず半角で入力してください。



上部タイトルバーにファイル名が表示されました。

## ページタイトルの変更

7. ページタイトルを変更しなさい。タイトルは“講演について”とする。

- (1)  任意の場所で右クリックし、[ページのプロパティ]を選択します。
- (2)  [全般]タブの[タイトル]の「桜を愛する会トップ」を「講演について」に変更し、[OK]をクリックします。
- (3)  上部タイトルバーにページタイトルが表示されたことを確認します。

## レイアウトのセル内容の変更

8. 丸番号の指示に従って作成しなさい。  
⑥セルの内容をすべて削除し、文字入力、画像挿入、表挿入をしなさい。

講演について（見出し2）

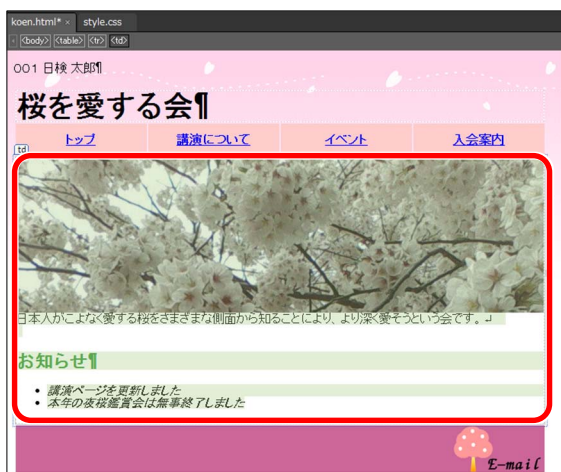
以下のとおり実施いたします。

6月14日	秀吉の花見	画像“pic2.jpg”	（表の枠表示）
8月3日	桜の品種改良	（代替テキスト“桜の花の写真”）	

場所：ひだまりセンター会議室

時間：14時～

## レイアウト⑥のセル内の内容の削除

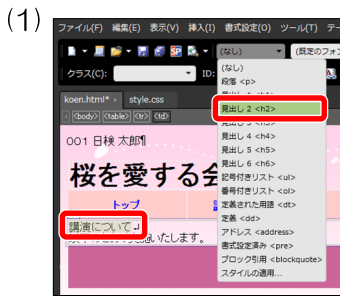


⑥セルの内容をすべて削除します。





## 見出し2の設定



⑥セルに文字入力をし、「講演について」をドラッグして選択します。  
 ツールバーの「なし」[スタイル]をクリックし、[見出し2]に設定します。

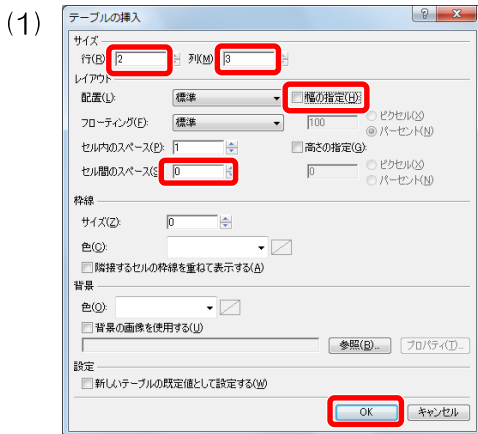


余分な改行を削除します。

### 検定のポイント

余分な改行は減点となりますので、必ず削除をしてください。

## 表の挿入



表の挿入を行います。

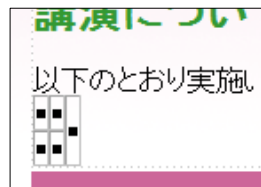
[行]に「2」、[列]に「3」と入力し、[幅の指定]のチェックを外します。

[セル間のスペース]を「0」と入力し、[OK]をクリックします。



挿入した表のセルをすべて選択し、ツールバーの「外枠線」の隣にある「すべての枠線」矢印をクリックして、[すべての枠線]を選択します。

枠線の設定ができれば3列目のセルの結合を行います。



## 画像挿入・代替テキストの設定



挿入した表に、文字入力および[pic2.jpg]を挿入し、[pic2.jpg]に代替テキスト「桜の花の写真」の設定を行います。

## クラス“cell”の設定

※レイアウト⑥の表の“6月14日”、“8月3日”の各セルをクラス“cell”にしなさい。



指示されたセルをドラッグして選択し、ツールバーの[クラス]の▼矢印をクリックし[cell]を選択します。



## セルの結合についての注意

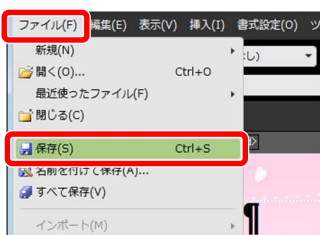
セルの結合を行った後に、枠線の処理を行うと、枠線が正しく作成されない場合があります。この場合、枠線の設定ミスで減点となりますのでお気を付けください。



この枠線が表示されない

## 作成ページの上書き保存

9. “koen.html”を上書き保存しなさい。



メニューバーの[ファイル]をクリックし、[保存]を選択します。

## ブラウザでリンクの確認

### リンクの確認

(1)



ページが完成した後、動作をブラウザで確認します。作成したファイルのあるフォルダーを開き、「index.html」を開きます。

(2)



ページが表示されたら、設定したリンクをクリックし、リンク先のページが表示されるかを確認します。同様の手順で他の箇所や複製したページのリンクの確認を行います。



## メールアドレスの確認



メールアドレスが挿入されている部分にカーソルを合わせ、ブラウザの下側に表示されるステータスの表示でアドレスを確認してください。メールアドレスは「mailto:sakura@goukaku.ne.jp」と表示されます。  
(左図：ブラウザの表示例)

メールアドレスをクリックすると、メーラーが起動し、確認するまでに時間がかかってしまう場合があります。

# スタイルシートの修正について

スタイルの設定を誤ったとき、編集をすることで再設定をすることが可能です。

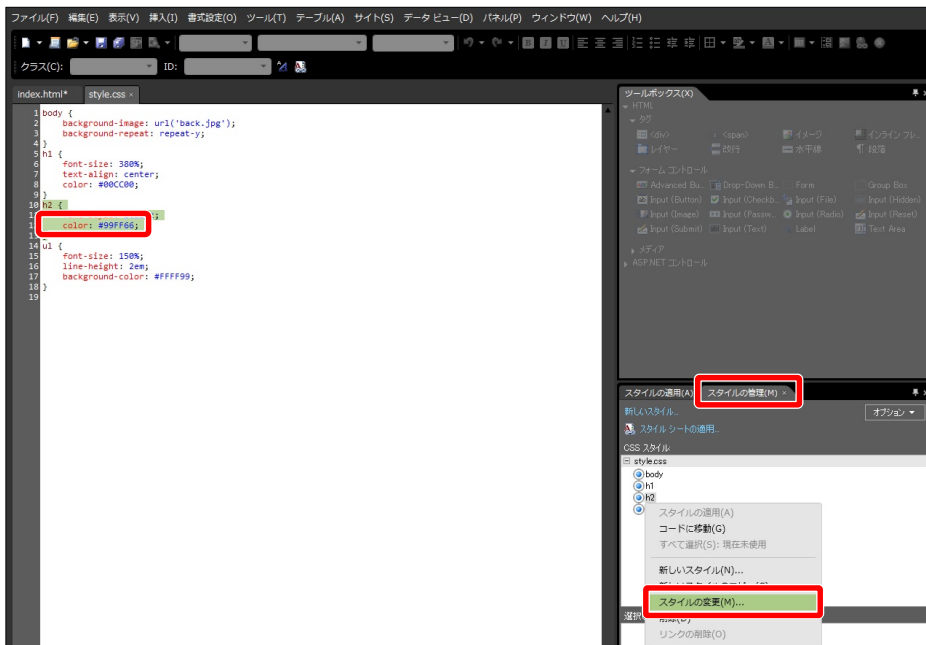
【例】見出し2の背景色の設定を誤って文字色に設定した場合



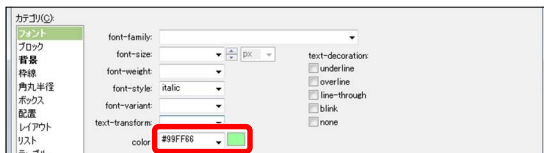
## 修正方法

(1) [スタイルの管理]パネルの[CSSスタイル]から修正したいセクタの上で右クリックし、[スタイルの変更]を選択します。

※[スタイルの管理]パネルが表示されていない場合は、メニューバー[パネル]の[スタイルの管理]をクリックします。



(2)

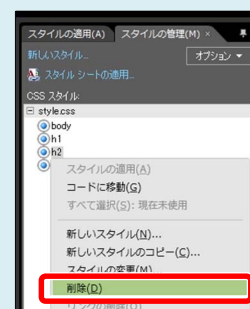


[カテゴリ]の「フォント」を選択し、[color]の「#99FF66」を選択し、[Delete]キーで削除します。

[カテゴリ]を[背景]にし[background-color]にカラーコードの設定をします。

設定後、上書き保存します。

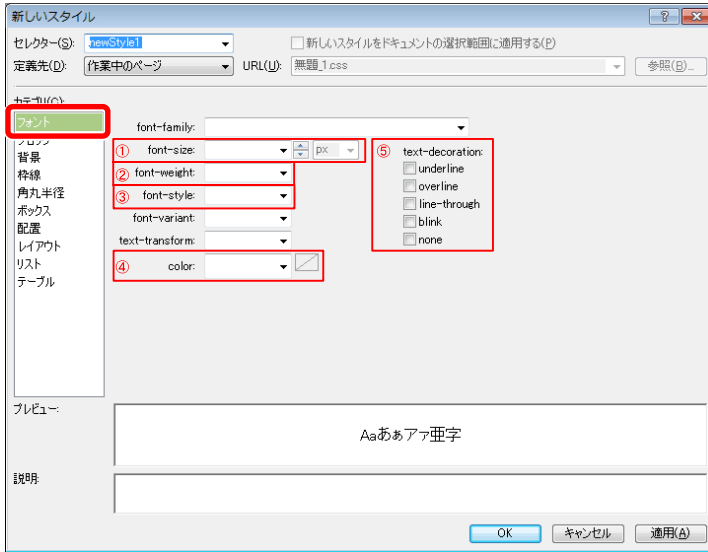
セクタを選択し、[削除]をクリックしてセクタを削除してから再び設定する方法もあります。



# その他のスタイルの設定について

## プロパティのカテゴリ

### フォント



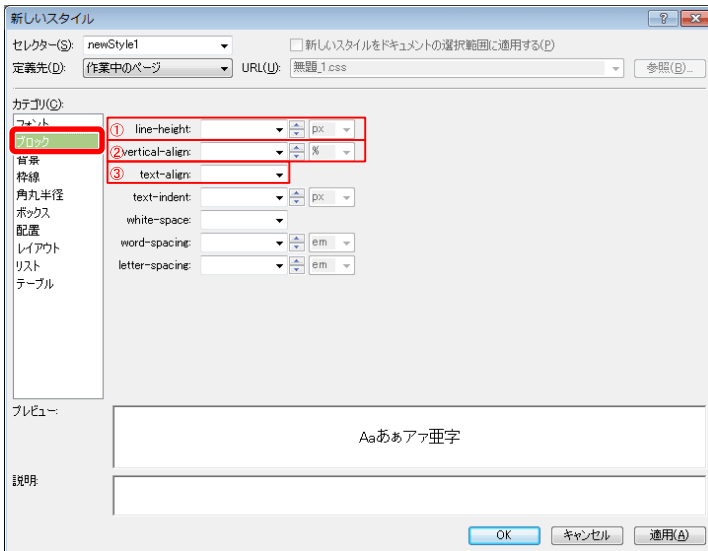
出題内容	プロパティ	値
① 文字サイズ	font-size	数値で指定
② 文字の属性：太さ	font-weight	normal : ふつう bold : 太い
③ 文字の属性：スタイル	font-style	normal : ふつう italic : 斜体
④ 文字色	color	#XXXXXX もしくは rgb (XXX, XXX, XXX)
⑤ 文字飾り	text-decoration	none : なし underline : 下線 overline : 上線 line-through : 取り消し線

#### <値の単位について>

各指示の単位は以下の表に相当します。

指示の単位	単位
ピクセル	px
文字の高さ	em
パーセント	%

### ブロック



出題内容	プロパティ	値
① 行間	line-height	normal : ふつう 数値で指定
② 垂直方向の配置	vertical-align	baseline : ベースライン top : 上 middle : 中央 bottom : 下 数値で指定
③ 水平方向の配置	text-align	left : 左 right : 右 center : 中央

#### 値の単位について

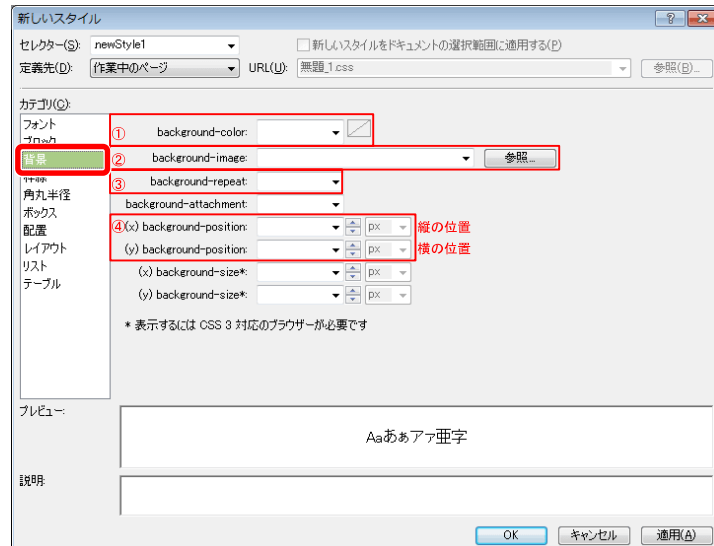
各指示の単位は以下の表に相当します。

指示の単位	単位
ピクセル	px
文字の高さ	em
パーセント	%
倍	なし

<例>

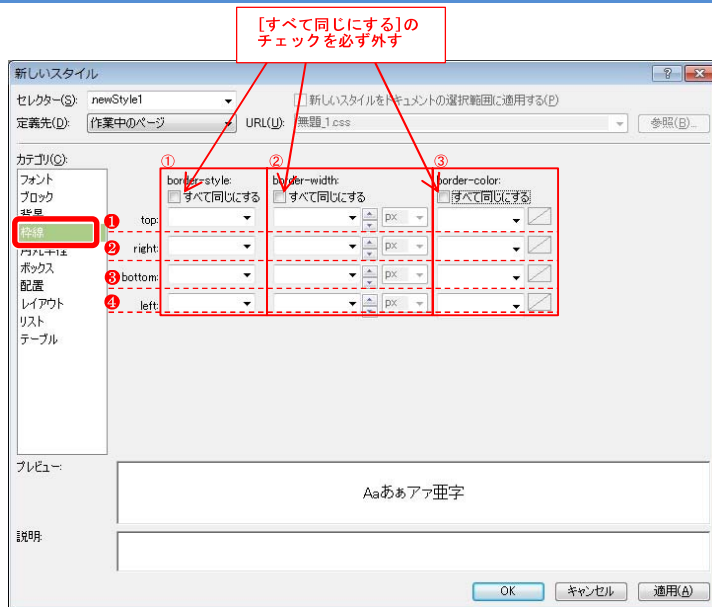
※「倍」は数値の設定後に表示されている単位を削除してください。

### 背景



出題内容	プロパティ	値
① 背景色	background-color	#XXXXXX もしくは rgb (XXX, XXX, XXX)
② 背景画像	background-image	url (XXX. xxx)
③ 背景画像の属性	background-repeat	repeat : 繰り返す repeat-x : 繰り返す (水平方向) repeat-y : 繰り返す (垂直方向) no-repeat : 繰り返さない
④ 背景画像の位置	background-position	top : 上 bottom : 下 center : 中央 left : 左 right : 右

## 枠線



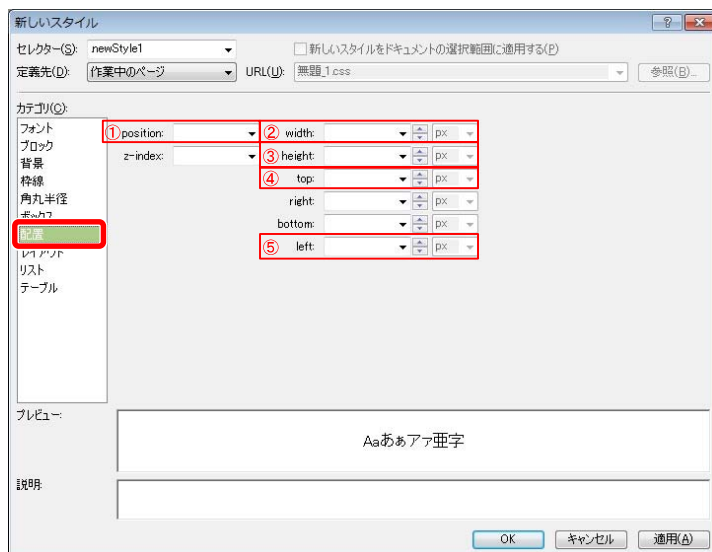
出題内容	プロパティ	値
① ボーダーのスタイル	① 上 border-top-style	none : なし dotted : 点線 dashed : 破線 solid : 実線 double : 二重線
	③ 下 border-bottom-style	
	④ 左 border-left-style	
	② 右 border-right-style	
② ボーダーの幅	① 上 border-top-width	thin : 薄い medium : 標準 thick : 厚い 数値で指定
	③ 下 border-bottom-width	
	④ 左 border-left-width	
	② 右 border-right-width	
③ ボーダーの色	① 上 border-top-color	#XXXXXX もしくは rgb(XXX, XXX, XXX)
	③ 下 border-bottom-color	
	④ 左 border-left-color	
	② 右 border-right-color	

## ボックス



出題内容	プロパティ	値
① パディング	① 上 padding-top	数値で指定
	③ 下 padding-bottom	
	④ 左 padding-left	
	② 右 padding-right	
② マージン	⑤ 上 margin-top	数値で指定
	⑦ 下 margin-bottom	
	③ 左 margin-left	
	⑥ 右 margin-right	

## 配置



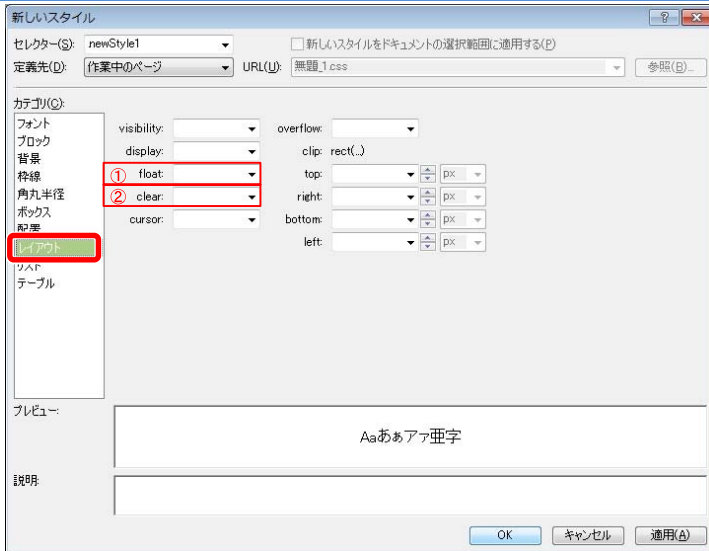
出題内容	プロパティ	値	
① 位置	position	static : ふう absolute : 絶対的 relative : 相対的 fixed : 固定	
		② 幅 width	数値で指定
		③ 高さ height	数値で指定
④ 上	top	数値で指定 (position 設定時)	
⑤ 左	left	数値で指定 (position 設定時)	

### <値の単位について>

各指示の単位は以下の表に相当します。

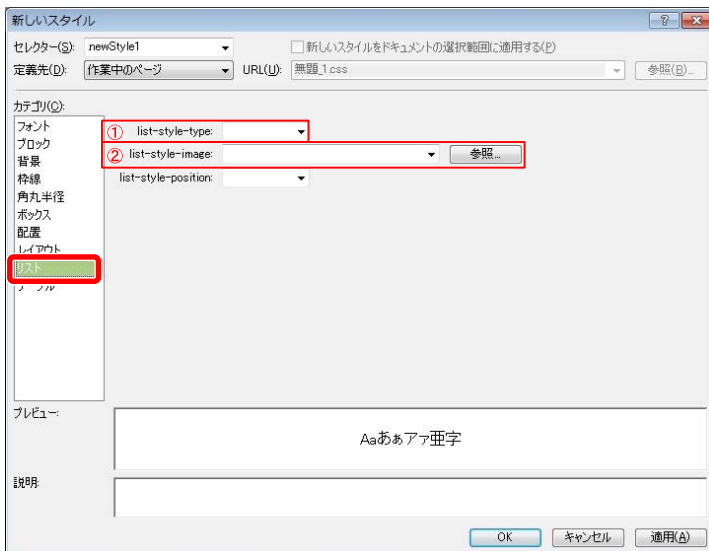
指示の単位	単位
ピクセル	px

## レイアウト



出題内容	プロパティ	値
① 回り込み	float	none : なし left : 左 right : 右
② 回り込み解除	clear	left : 左 right : 右 both : 両方

## リスト



出題内容	プロパティ	値
① リストマークのタイプ	list-style-type	disc : 黒丸 circle : 白丸 square : 四角 decimal : 数字 lower-roman : ローマ数字 (小文字) upper-roman : ローマ数字 (大文字) none : 非表示
② リストマークの画像	list-style-image	none : 非表示 url (XXX. xxx) : 表示

## その他の設定・注意事項

### イメージマップの編集

<処理条件> (例: 1-1 P. 48)

画像挿入をしなさい。

画像“map.png” (代替テキスト“駐車場マップ”)

※画像“map.png”に下記の指示に基づいてイメージマップを作成しなさい。マップ名は(“map”)とする。

リンクの位置		ターゲット	リンクページ
マップ中	アドレス例		
日野第1駐車場	47, 17, 204, 54	新しいウィンドウ	page3.html
日野第2駐車場	283, 193, 440, 232	新しいウィンドウ	page4.html

(1)



[map.png]を挿入し、代替テキスト「駐車場マップ」を設定します。

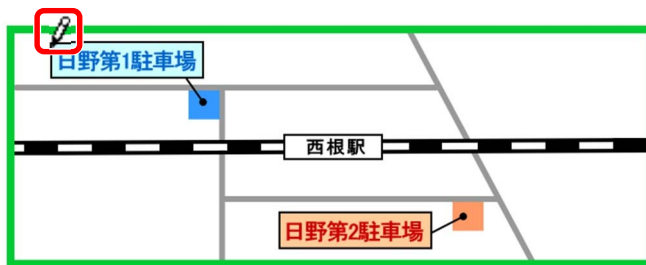
挿入した画像の上で右クリック [画像ツールバーの表示] をクリックし、画像ツールバーを表示させます。

(2)

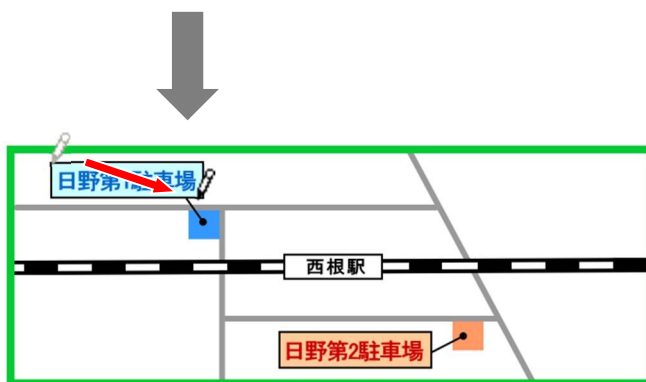


[矩形のホットスポット] をクリックします

(3)

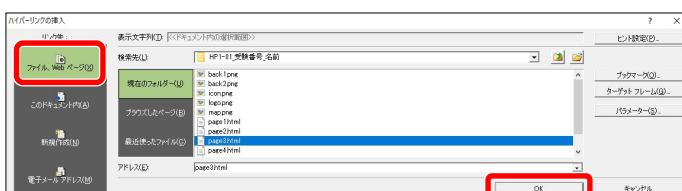


カーソルを画像に移動させると鉛筆の形になります。



指示の箇所をドラッグしてリンクする範囲を設定し[ハイパーリンクの挿入]を表示させます。

(4)



[ハイパーリンクの挿入]が表示されたら[ファイル、Web ページ]を選択し、リンク先の設定を行います。



## フォームの挿入

<処理条件> (例：1-3 P. 52)

文字入力をしなさい。フォームの挿入をし、フォーム内に表挿入をしなさい。

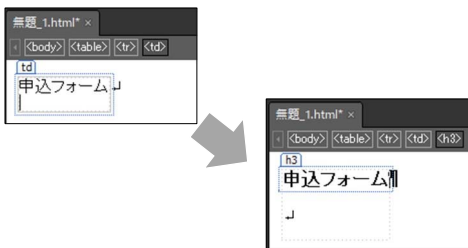
日時	3/23 (土) 16時~17時		(フォームの挿入)
会場	北斗会館		
名前	<<入力部品①>>	<<入力部品②>>	
メールアドレス	<<入力部品③>>		
	<<入力部品④>>	<<入力部品⑤>>	

(表の枠非表示)

※CGIプログラムのパス名は、既定値もしくは未記入とする。データの転送方法は問わない。

※表内①~⑤の入力部品は、下記の指示に基づいて作成しなさい。

入力部品	種類	名前	属性			入力部品	種類	名前	属性	
①	テキスト	name	サイズ	25		③	テキスト	mail	サイズ 40	
②	オプション メニュー	app	選択肢	現地参加	値 1	④	送信ボタン		ラベル	送る
			選択肢	オンライン	値 2				⑤	リセットボタン



文字入力をして改行し、[見出し3]に設定します。

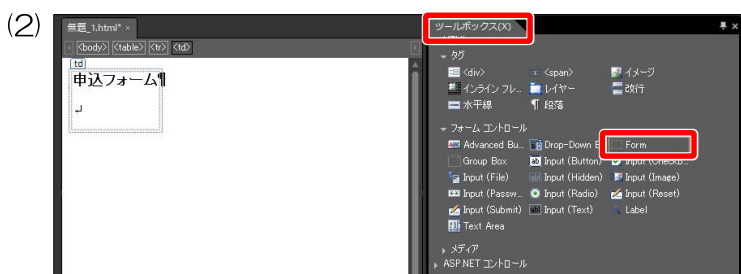
### 操作のポイント

あらかじめ改行を入れておくと、フォームを挿入しやすくなります。

## フォームの挿入



メニューバー[挿入]の[HTML]から[その他のHTMLタグ]を選択します。



画面右側に[ツールボックス]が表示されるので、[Form]をダブルクリックし、フォームを挿入します。

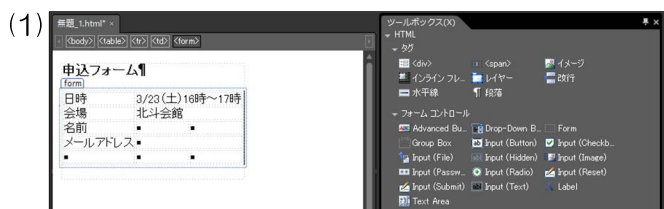


フォームが挿入されました。

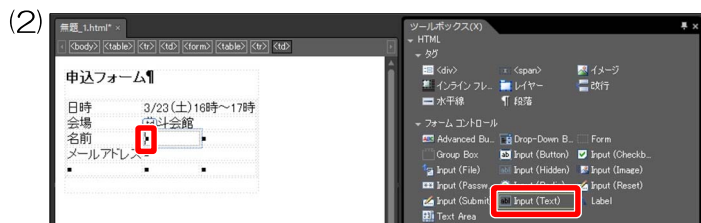
### 操作のポイント

フォームの挿入後、改行を削除します。

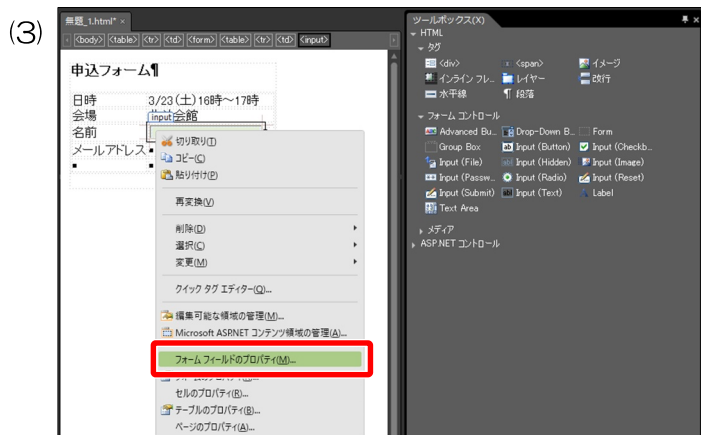
## 入力部品の挿入



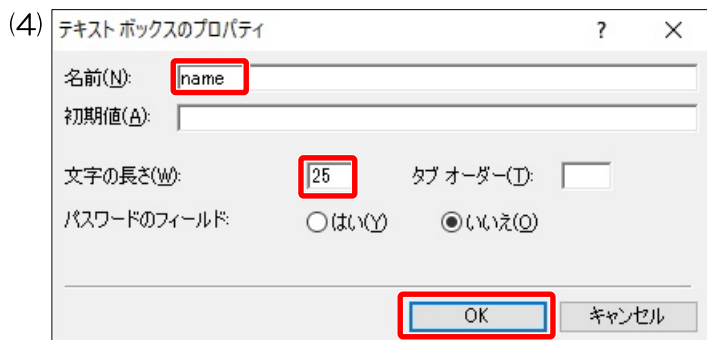
フォーム内に表挿入・文字入力します。



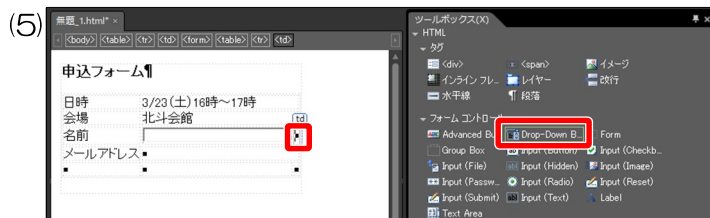
入力部品のテキストボックスを挿入します。  
挿入させたい場所にカーソルを移動し[ツールボックス]から[Input (Text)]をダブルクリックしテキストボックスを挿入します。



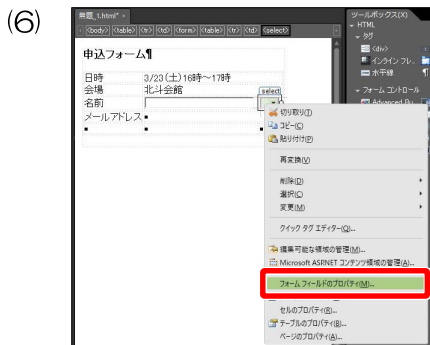
挿入された入力部品を右クリックし[フォームフィールドのプロパティ]をクリックし[テキストボックスのプロパティ]を表示させます。  
※入力部品をダブルクリックしても[テキストボックスのプロパティ]が表示されます。



[テキストボックスのプロパティ]が表示されます。[名前]と[文字の長さ]を入力し、[OK]をクリックします。

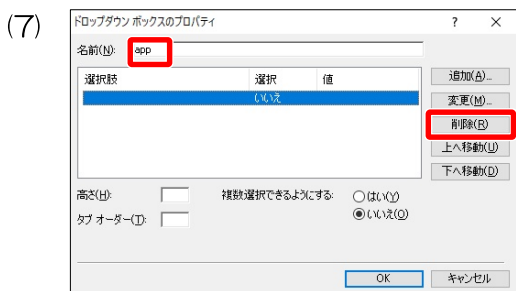


入力部品のオプションメニューを挿入します。  
挿入させたい場所にカーソルを移動し[ツールボックス]から[Drop-Down Box]をダブルクリックし、オプションメニューを挿入します。



挿入された入力部品を右クリックし[フォームフィールドのプロパティ]をクリックして[ドロップダウンのプロパティ]を表示させます。

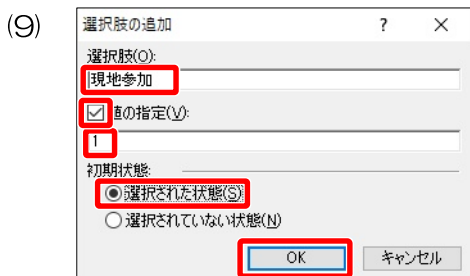
※入力部品をダブルクリックしても[ドロップダウンのプロパティ]が表示されます。



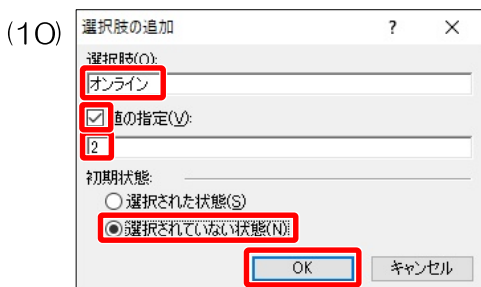
[ドロップダウンのプロパティ]が表示されます。  
[名前]に「app」と入力します。最初から選択肢に入っている設定を選択し[削除]をクリックします。



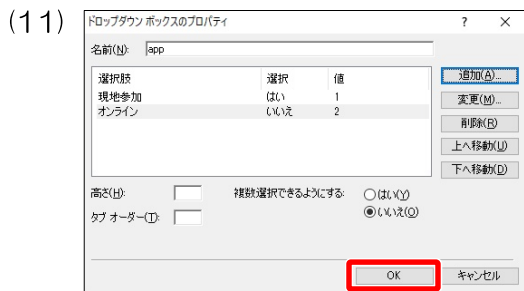
[追加]をクリックします。



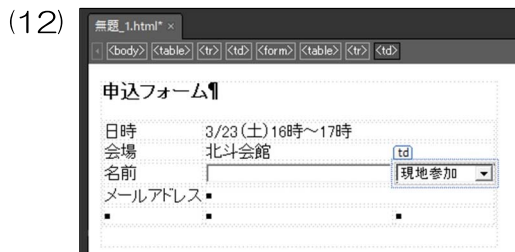
[選択肢]に「現地参加」と入力し[値の指定]にチェックを入れ、値に「1」と入力します。[初期状態]は[選択された状態]にチェックを入れ[OK]をクリックします。



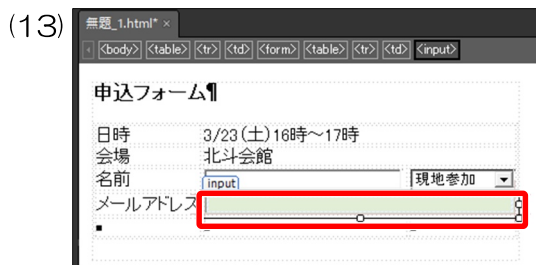
同様の手順で[追加]をクリックし、[選択肢]の箇所に「オンライン」と入力し[値の指定]にチェックを入れ、値に「2」と入力します。[初期状態]は[選択されていない状態]にチェックを入れ[OK]をクリックします。



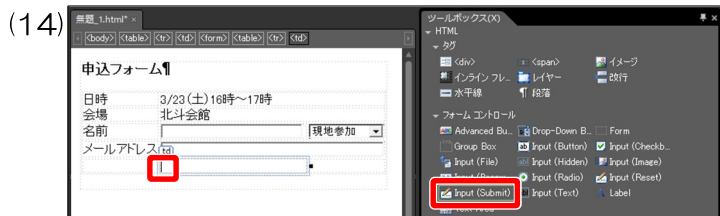
[OK]をクリックします。



オプションメニューが設定されました。



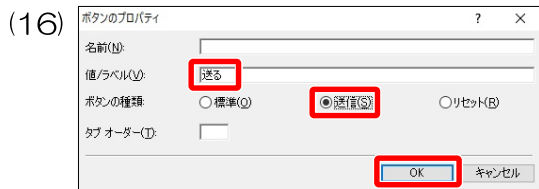
入力部品のテキストボックスを挿入します。  
挿入させたい場所にカーソルを移動し[ツールボックス]から[Input(Text)]をダブルクリックします。  
挿入後、(3)~(4)の手順で設定をします。



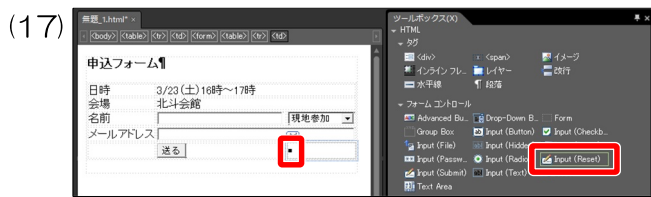
挿入させたい場所にカーソルを移動し[ツールボックス]から[Input(Submit)]をダブルクリックし、挿入します。



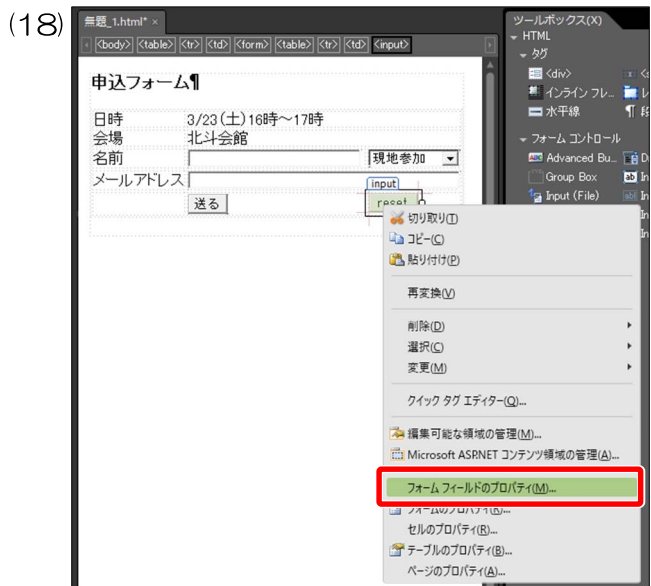
挿入された入力部品を右クリックし[フォームフィールドのプロパティ]をクリックして[ボタンのプロパティ]を表示させます。  
※入力部品をダブルクリックしても[ボタンのプロパティ]が表示されます。



[ボタンのプロパティ]のダイアログボックスが表示されたら[名前]に表示されている文字を削除し、[値/ラベル]に「送る」と入力し、[ボタンの種類]を[送信]にチェックを入れているのを確認し、[OK]をクリックします。



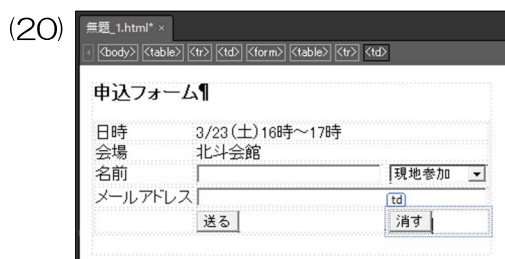
挿入させたい場所にカーソルを移動し[ツールボックス]から[Input(Reset)]をダブルクリックし、挿入します。



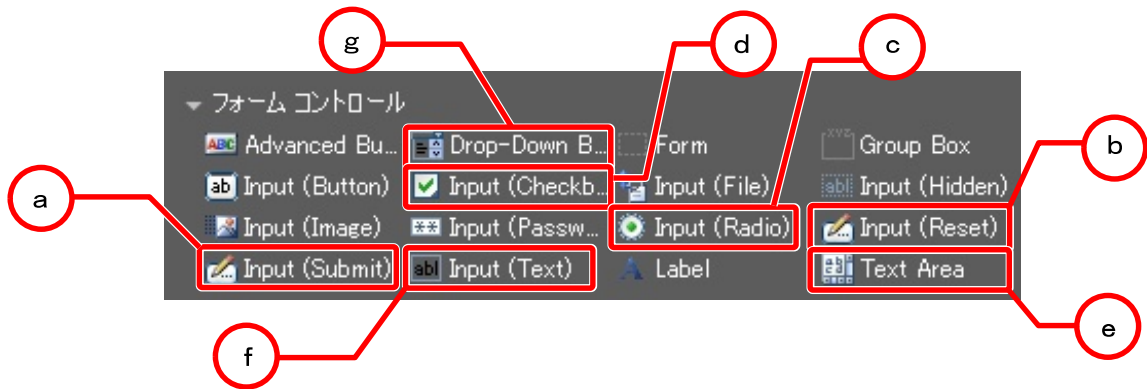
挿入された入力部品を右クリックし[フォームフィールドのプロパティ]をクリックして[ボタンのプロパティ]を表示させます。  
※入力部品をダブルクリックしても[ボタンのプロパティ]が表示されます。



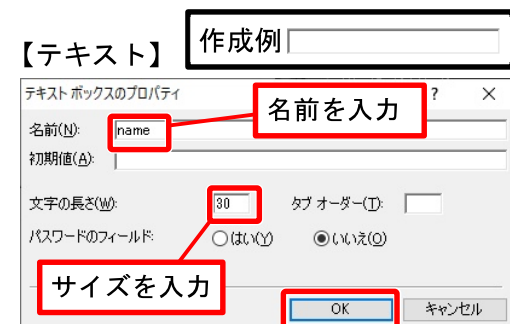
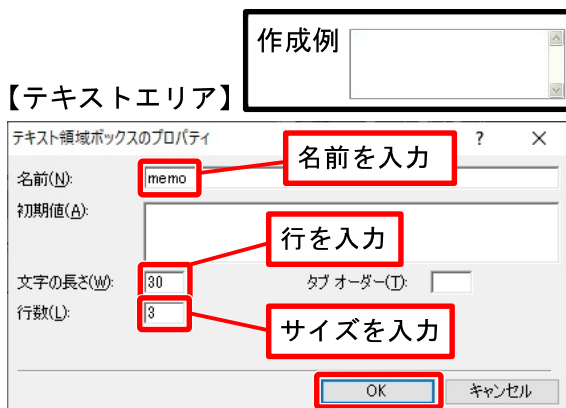
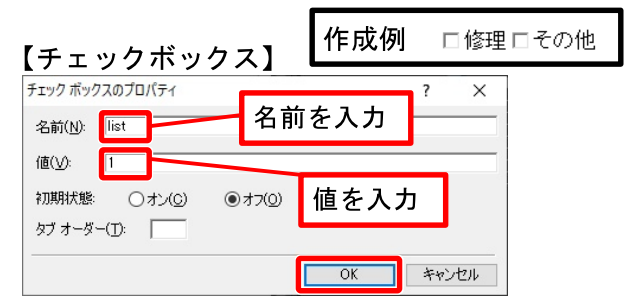
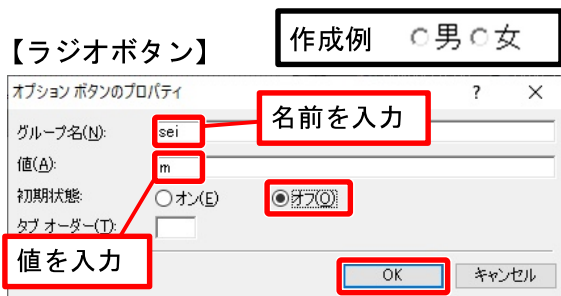
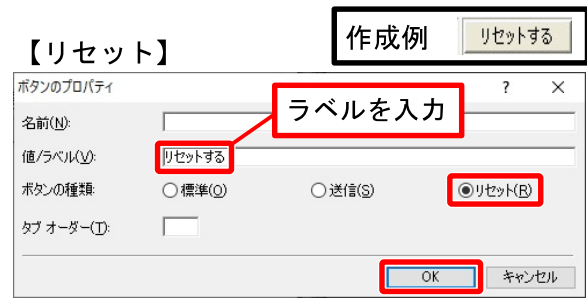
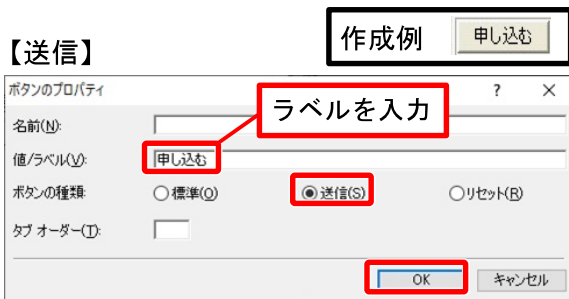
[名前]に表示されている文字を削除し、[値/ラベル]に「消す」と入力し[ボタンの種類]の[リセット]にチェックが入っているのを確認し、[OK]をクリックします。



すべての入力部品の設定が終わりました。ブラウザ上で入力した文字がリセットボタンでリセットされるか確認をしてください。



a. 送信	フォーム内の各部品に入力された情報を送信する。
b. リセット	各部品に入力された情報をリセットする。
c. ラジオボタン	同じグループのボタンの中から、1 つだけ選択するための部品。
d. チェックボックス	同じグループのボタンの中から、複数選択するための部品。
e. テキストエリア	複数行の文字列を入力するための部品。
f. テキスト	文字列を入力するための部品。
g. リストボックス	複数の選択肢の中から、1 つだけ選択するための部品。
g. オプションメニュー	複数の選択肢の中から、1 つだけ選択するための部品。



作成例

特選コース  
洋風コース  
創作コース  
その他

### 【リストボックス】

ドロップダウン ボックスのプロパティ

名前(N):  **名前を入力**

選択肢	選択	値
	いいえ	

**追加(A)...**

高さ(H):  複数選択できるようにする:  はい(Y)  いいえ(Q)

タブ オーダー(T):

**行を入力**

OK キャンセル

選択肢の追加

選択肢(O):  **選択肢を入力**

値の指定(Y):  **値を入力**

初期状態:  
 選択された状態(S)  
 選択されていない状態(N)

OK キャンセル

OK をクリックすると  
選択肢に追加される

ドロップダウン ボックスのプロパティ

名前(N):

選択肢	選択	値
特選コース	いいえ	1
洋風コース	いいえ	2
創作コース	いいえ	3
その他	いいえ	4

**追加(A)...**

高さ(H):  複数選択できるようにする:  はい(Y)  いいえ(Q)

タブ オーダー(T):

**すべての登録後**

OK キャンセル

作成例

2人  
2人  
3人  
4人

### 【オプションメニュー】

ドロップダウン ボックスのプロパティ

名前(N):  **名前を入力**

選択肢	選択	値
	いいえ	

**追加(A)...**

高さ(H):  複数選択できるようにする:  はい(Y)  いいえ(Q)

タブ オーダー(T):

OK キャンセル

選択肢の追加

選択肢(O):  **選択肢を入力**

値の指定(Y):  **値を入力**

初期状態:  
 選択された状態(S)  
 選択されていない状態(N)

OK キャンセル

OK をクリックすると  
選択肢に追加される

ドロップダウン ボックスのプロパティ

名前(N):

選択肢	選択	値
2人	いいえ	2
3人	いいえ	3
4人	いいえ	4

**追加(A)...**

高さ(H):  複数選択できるようにする:  はい(Y)  いいえ(Q)

タブ オーダー(T):

**すべての登録後**

OK キャンセル

## JavaScript の挿入

<処理条件> (例：1-5 P. 56)

文字入力、画像挿入をし、セルを ID “top” にしなさい。

(スクリプト挿入)

テキストスタイル展 (見出し1)

画像 “mail.png” (代替テキスト “メールアイコン”)

※スクリプト挿入箇所に “JavaScript.txt” を基に日時表示のスクリプトを挿入しなさい。

(1) 使用データフォルダー内の「JavaScript.txt」を開きます。



JavaScript.txt

(2) JavaScript の構文を確認し、[コード] タブに切り替えて ■ で指示された場所にコピーして貼り付けをします。

JavaScript.txt - メモ帳

```

<SCRIPT language="JavaScript">
<!--
var timeID = 10; // 割り込みタイマ用
function formClock() {
var c = new Date();
var year = c.getFullYear(); if (year < 2000) year = year + 1900;
var day = new Array("日", "月", "火", "水", "木", "金", "土");
document.formMyClock.myClock.value=year+"年"+(c.getMonth()+1)+"月"+c.getDate()+"日("
+day[c.getDay()+1]+") "+c.getHours()+"時"+c.getMinutes()+"分";
clearTimeout(timeID);
timeID = setTimeout("formClock()",1000);
}
// -->
</SCRIPT>

```

■ヘッダーのスクリプトを実行するコマンドを<BODY>タグの中に記述します。

```
<BODY onLoad="formClock();">
```

■表示させたい場所にフォームを記述します。

```

<FORM name="formMyClock">
<INPUT type="text" name="myClock" size="31" style="width: 220px; text-align: center;">
</FORM>

```

無題\_1.html x

```

1 <html>
2 <head>
3 <meta content="text/html; charset=utf-8" http-equiv="Content-Type">
4 <title>テキストスタイル展トップ</title>
5 <link href="style.css" rel="stylesheet" type="text/css">
6 </head>
7 <body>
8 <p>受験番号 名前</p>
9 <table>
10 <tr>
11 <td colspan="3" id="top">
12 <h1>テキストスタイル展</h1>
13 <br>
14 </td>
15 </tr>
16 </table>
17 </body>
18 </html>
19
20
21

```

←<head>~</head>の間に挿入

←<body>タグの中に挿入

←表示させる場所に挿入

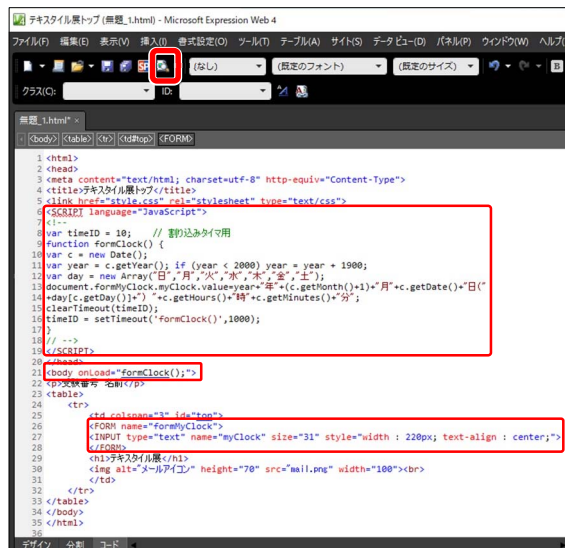
### 操作のポイント

<BODY>タグの中に挿入するとき、以下の点に気を付けてください。

正答	<pre>&lt;BODY onLoad="formClock ();"&gt;</pre> <p>↑ 半角スペース</p>
誤答	<pre>&lt;BODYonLoad="formClock ();"&gt;</pre> <p>↑ 半角スペースがない</p> <pre>&lt;BODY onLoad="formClock ();"&gt;</pre> <p>↑ 全角スペースが入っている</p>

**BODY タグの中に挿入する場合には間に半角スペースを入れて挿入します。**

(3) HTML ソースを確認後、ブラウザで動作を確認します。



※ブラウザ上で表示される日付はプレビューした日にち、時間により異なります。



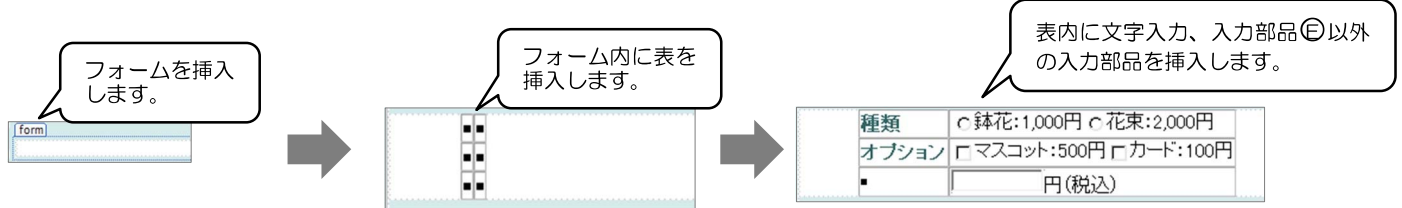
## JavaScript とプッシュボタンを使用した計算

<処理条件> (例: 1-15 P. 76)

入力部品	種類	属性
㊦	プッシュボタン	ラベル 料金合計

※ “JavaScript.txt” を基に料金合計を計算するスクリプトを挿入しなさい。

(1) フォームの挿入をし、フォーム内に表挿入をします。



(2) プッシュボタン挿入箇所ボタンを挿入後、ラベルの入力とボタンの種類の選択をします。



(3) 使用データフォルダー内の「JavaScript.txt」を開き、[コード]タブに切り替えてヘッダー部と<INPUT>タグの中にコピーして貼り付けします。

JavaScript.txt - 編集

```
<SCRIPT language="JavaScript">
<!--
// 項目の合計を計算
function Calc() {
var chn = 5;
var tti = 0;
for(i=0; i<chn; i++) {
if(document.forms[0].elements[i].checked) {
tti += eval(document.forms[0].elements[i].value);
}
}
document.forms[0].gokei.value = tti;
}
-->
</SCRIPT>
```

■関数 Calc() を実行するコマンドをプッシュボタンの<INPUT>タグの中に記述します。

<INPUT type="button" **onclick="Calc()**>

問題\_t.html

```
<SCRIPT language="JavaScript">
<!--
// 項目の合計を計算
function Calc() {
var chn = 5;
var tti = 0;
for(i=0; i<chn; i++) {
if(document.forms[0].elements[i].checked) {
tti += eval(document.forms[0].elements[i].value);
}
}
document.forms[0].gokei.value = tti;
}
-->
</SCRIPT>
```

29 <受取番号 名前</p>
29 <table>
29 <tr>
29 <td>
29 <input type="radio" value="1000">鉢花:1,000円
29 <input type="radio" value="2000">花束:2,000円
29 </td>
29 </tr>
29 <tr>
29 <td>
29 <input checked="" type="checkbox">マスコット:500円
29 <input checked="" type="checkbox">カード:100円
29 </td>
29 </tr>
29 <tr>
29 <td colspan="2" style="text-align: right;">円(税込)</td>
29 </tr>
29 </table>
29 </td>
29 </tr>
29 </table>
29 </body>
29 </html>

**操作のポイント**

<INPUT>タグの中に挿入する場合には間に半角スペースを入れてください。また、前の処理条件で挿入した設定を消さないようにしてください。

(4) 名前を付けてファイルを保存し、ブラウザで JavaScript の動作を確認します。

種類	<input type="radio"/> 鉢花:1,000円 <input checked="" type="radio"/> 花束:2,000円
オプション	<input checked="" type="checkbox"/> マスコット:500円 <input checked="" type="checkbox"/> カード:100円
料金合計	2600 円(税込)

## テキストファイルからの文章挿入

<処理条件> (例: 1-4 P. 54)

文字入力、画像挿入をし、セルを ID “main” にしなさい。

イベント (見出し 2)

画像 “pic2.png” (文章挿入)

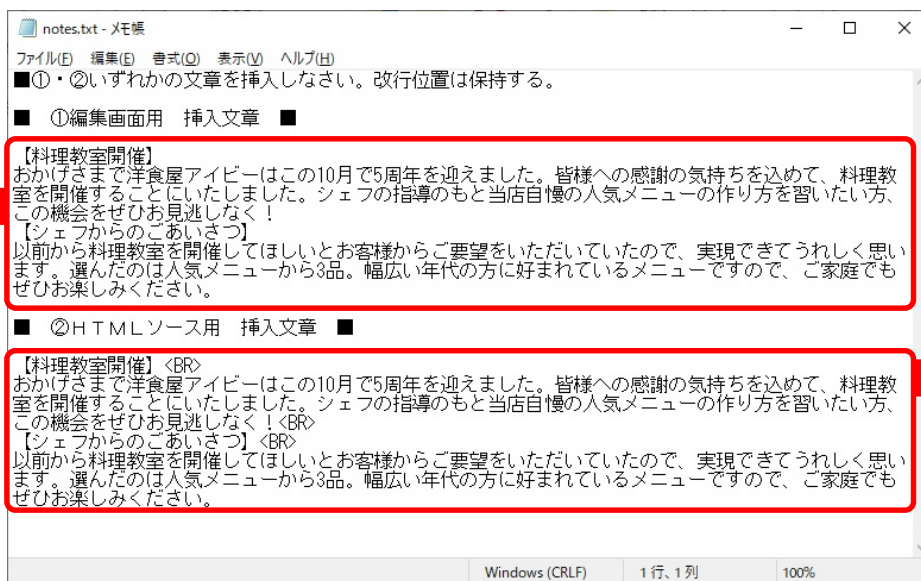
※画像 “pic2.png” を ID “image” にしなさい。

※文章挿入箇所を “notes.txt” を基に文章を挿入しなさい。

(1) 使用データフォルダー内の「notes.txt」を開きます。



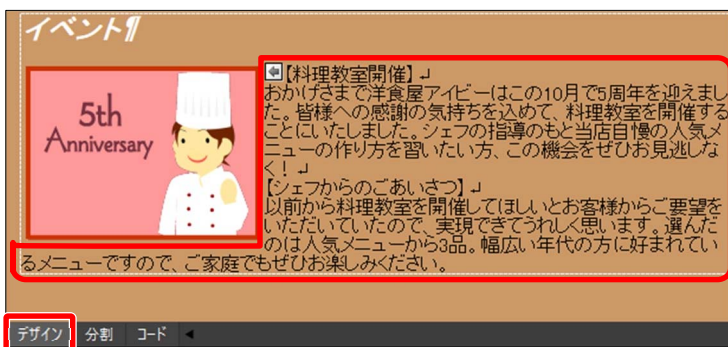
(2) 挿入箇所を選択してコピーし、文章を貼り付けします。



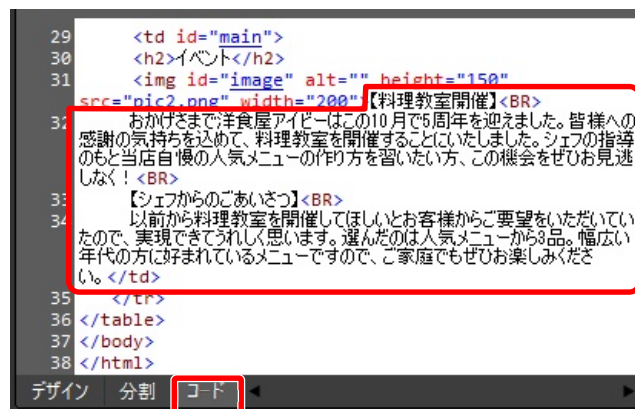
コピーして  
貼り付け

コピーして  
貼り付け

### ■ ページ編集で文章を挿入する場合



### ■ HTML ソースで文章を挿入する場合



## リストのレベル下げ

<処理条件> (例: 1-1 P. 48)

文字入力をしなさい。破線枠内は番号なしリストにしなさい。


駐車場案内 (見出し2)

- 日野第1駐車場
- 40台
- 駅まで徒歩5分
- 日野第2駐車場
- 26台
- 駅まで徒歩7分

※“40台”と“駅まで徒歩5分”の番号なしリストを1つ下のレベルに設定しなさい。

※“26台”と“駅まで徒歩7分”の番号なしリストを1つ下のレベルに設定しなさい。



入力文字を番号なしリストにします。レベルを下げる文字をドラッグし、ツールバーの[インデント]  をクリックします。



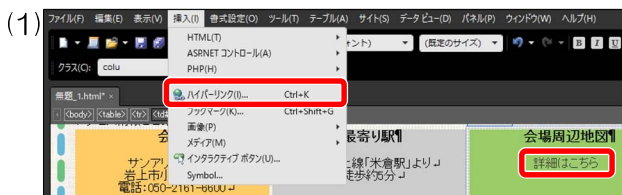
1つ下のレベルに設定されました。

## 各種ファイルへのリンク

<処理条件> (例: 1-5 P. 56)

文字入力をしなさい。

会場周辺地図 (見出し3)  
詳細はこちら (リンク: map.png、ターゲット: 新しいウィンドウ)

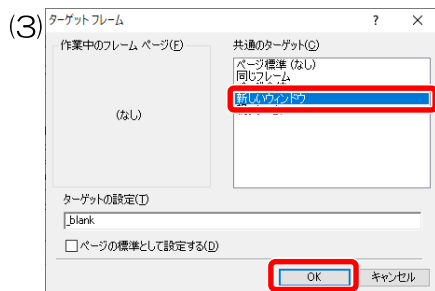


入力文字を選択し、メニューバーの[挿入]の[ハイパーリンク]を選択します。

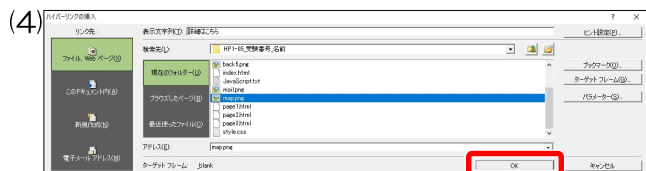
ドラッグした文字の上で右クリックし[ハイパーリンク]を選択しても同じ設定ができます。



[リンク先]を[ファイル、web ページ]をクリックし、[検索先]をデータのあるフォルダーに変更して、[map.png]を選択し、[ターゲットフレーム]をクリックします。



[新しいウィンドウ]を選択し、「OK」をクリックします。



「OK」をクリックします。

## 問題裏面について

実際の検定問題の裏面には次ページのように検定の事前準備や基本的なルールが記載されています。

# ホームページ作成検定試験

## 事前準備

1. 受験する級のフォルダーが配布されているか確認すること。  
1級受験者 → ■ HP1\_受験番号\_名前  
2級受験者 → ■ HP2\_受験番号\_名前  
3級受験者 → ■ HP3\_受験番号\_名前  
4級受験者 → ■ HP4\_受験番号\_名前
2. フォルダの中を受験用データがあるか確認すること。
3. 配布されたフォルダ名の受験番号と名前を変更しなさい。

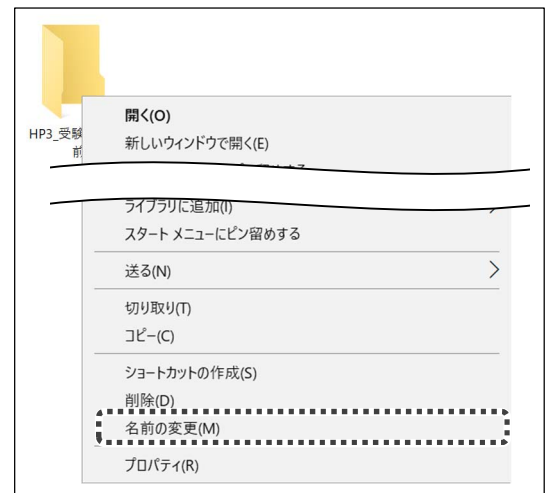
(例)



- ※受験対象級 (HP1、HP2、HP3、HP4) およびアンダーバー ( \_ ) は削除しない。
- ※受験番号は半角入力とする。
- ※名前は全角入力とする。
- ※スペースを入れない。

<手順>

- ①フォルダーの上で右クリックし  
[名前の変更] を選択する。



- ② “受験番号” を削除し半角文字で受験番号を入力する。



- ③ “名前” を削除し全角文字で名前を入力し、Enter キーで確定する。

- <作成ページ例>、<レイアウト>を参照し、<処理条件>に従って作成し、保存しなさい。
- 太字は処理条件とし、配置の指示のない場合は左寄せとし、改行位置は問題のとおりとする。